



藤見泰高

今年の夏は庭の木でアブラゼミの 抜け殻を初めて発見しました♪ 嬉しいっ!! 成虫はイッパイ来ているの で、願わくばウチの庭に定着して毎年 観察させて欲しいものですっ!



廣瀬周

おかげ様で大巨蟲列島も6巻です。 こんなご時世ですが、家で仕事が出来 て原作者さんにも編集さんにもスタッ フにも恵まれて自分は本当に果報者 です。



CONTENTS

第21話 清景

第22話 河上の追撃

第23話 法上流

第24話 臺里大

初出/マンガクロス2021年4月~2021年8月掲載 https://mangacross.jp

> ※この作品はフィクションです。 実在の個人・団体・事件等には一切関係ありません。



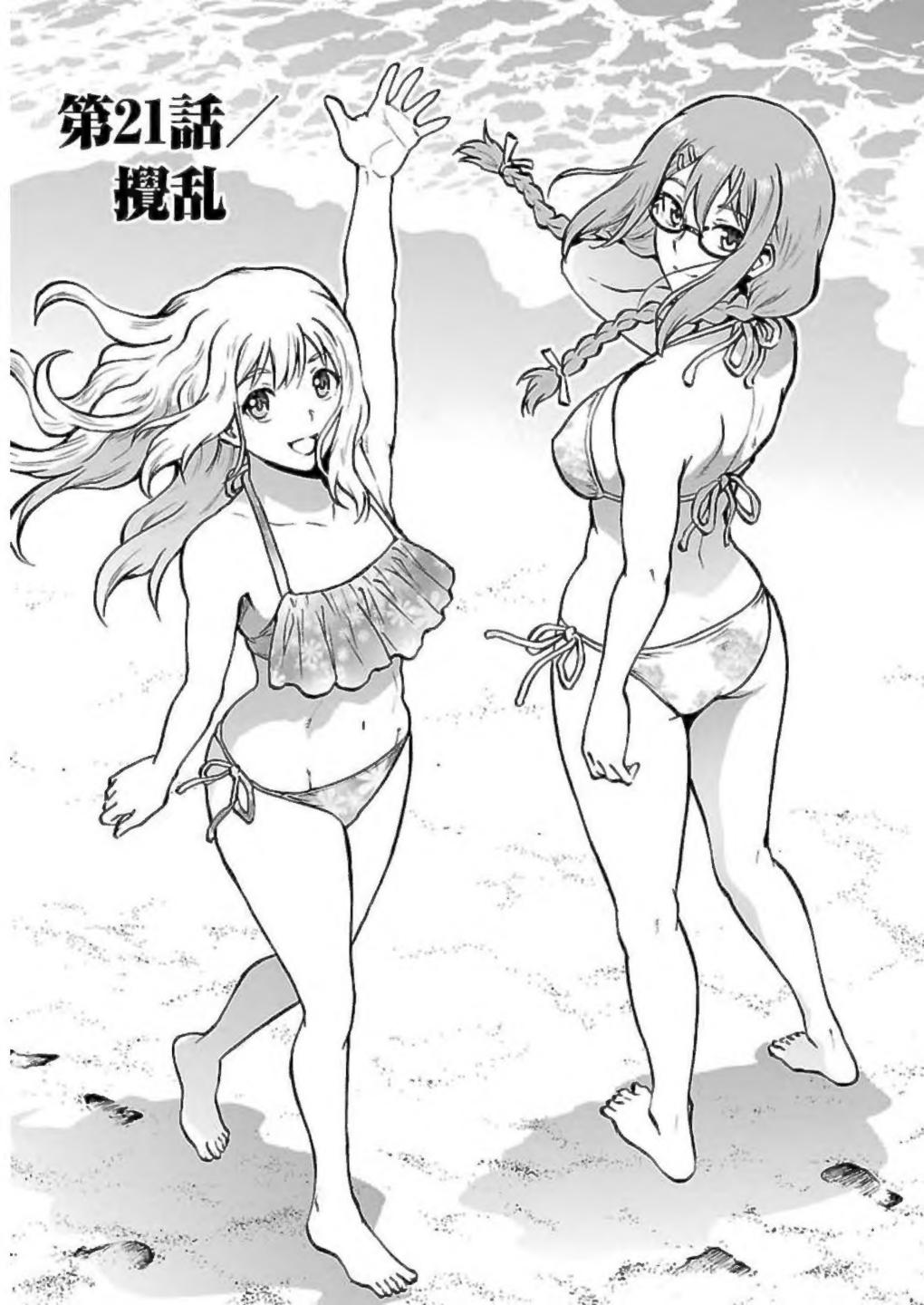
今までのお話

修学旅行中に旅客機が墜落し、孤島に漂着した織部睦美。だが島は巨大昆虫によって支配されていた。仲間たちや海上保安庁の識森涼子らと共に、島からの脱出に成功するが、ようやくたどり着いた辰野神島もまた別の巨蟲の巣窟となっていた。水産試験場のタガメたちを倒した睦美たちだが、ヤンマの襲いやすい岸壁へと落ちてしまう!?

3

79

117

















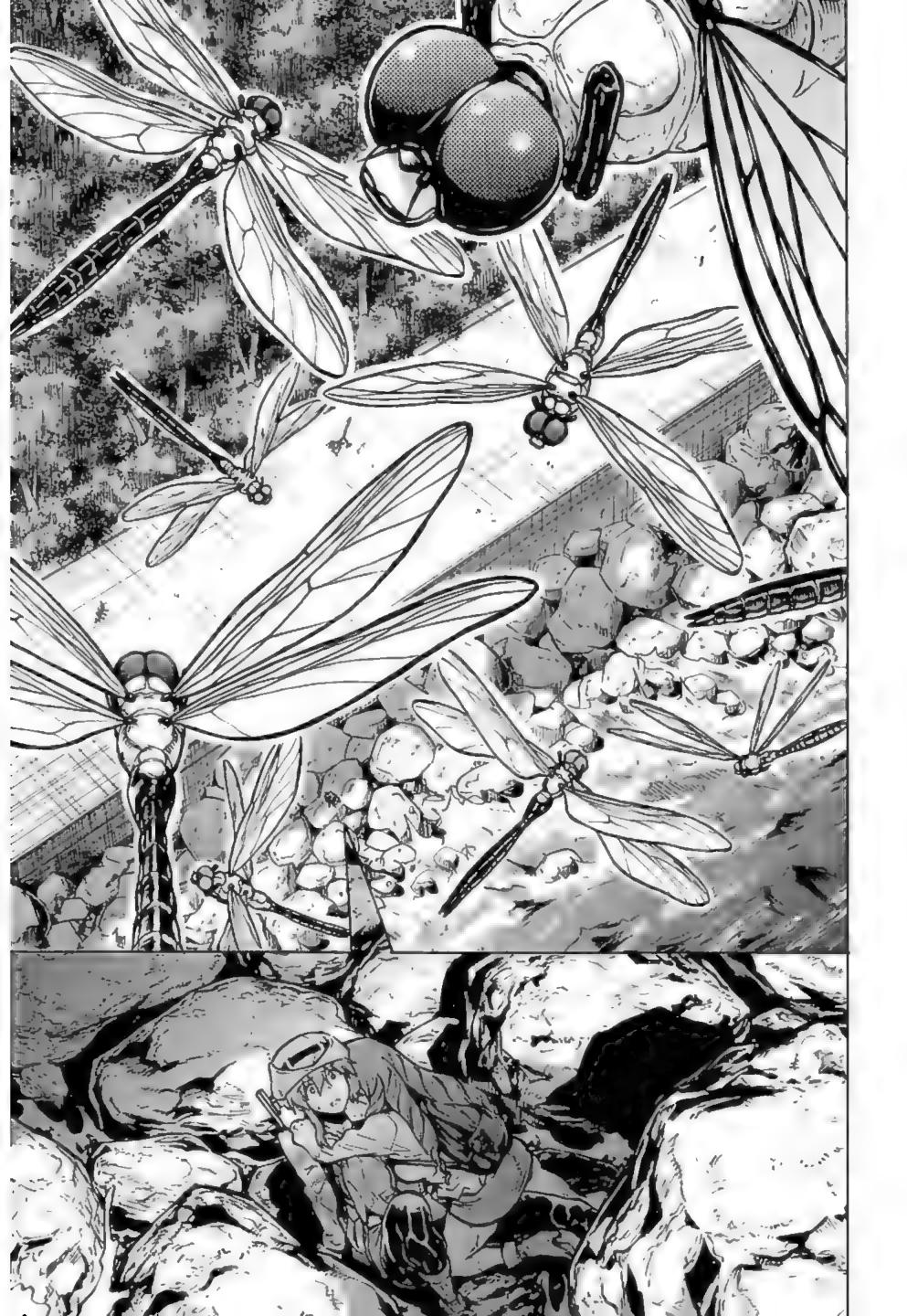


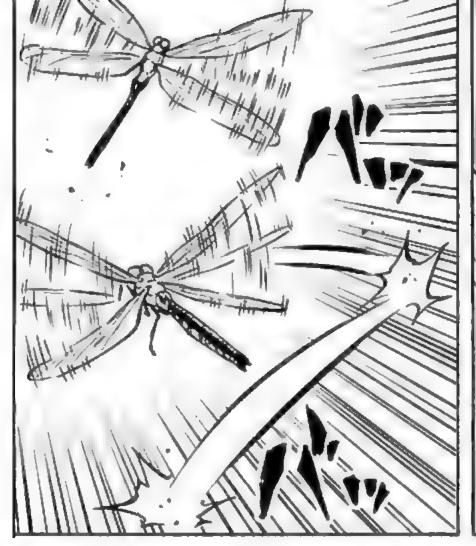
DL-Raw.Net









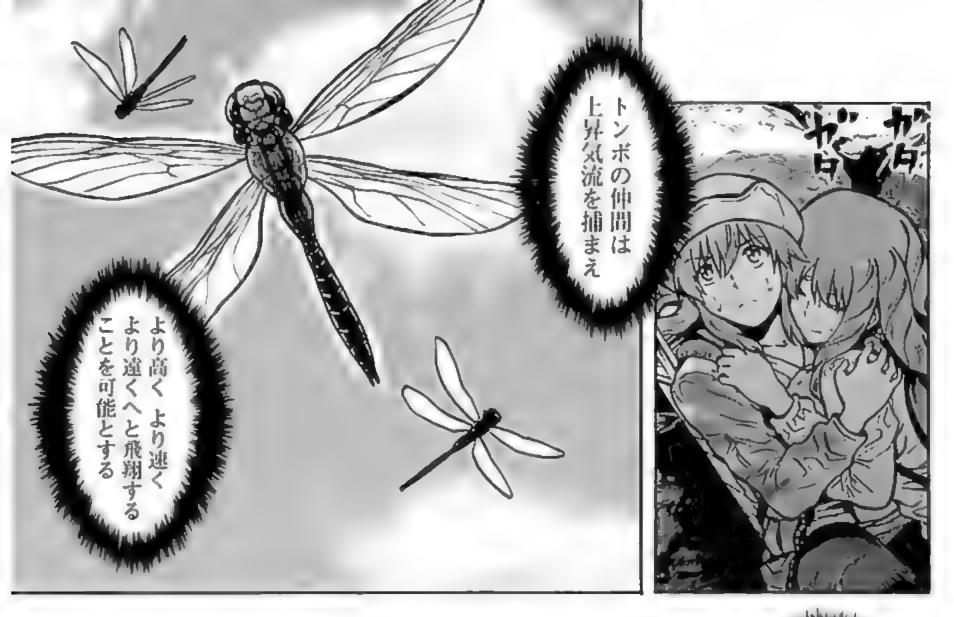


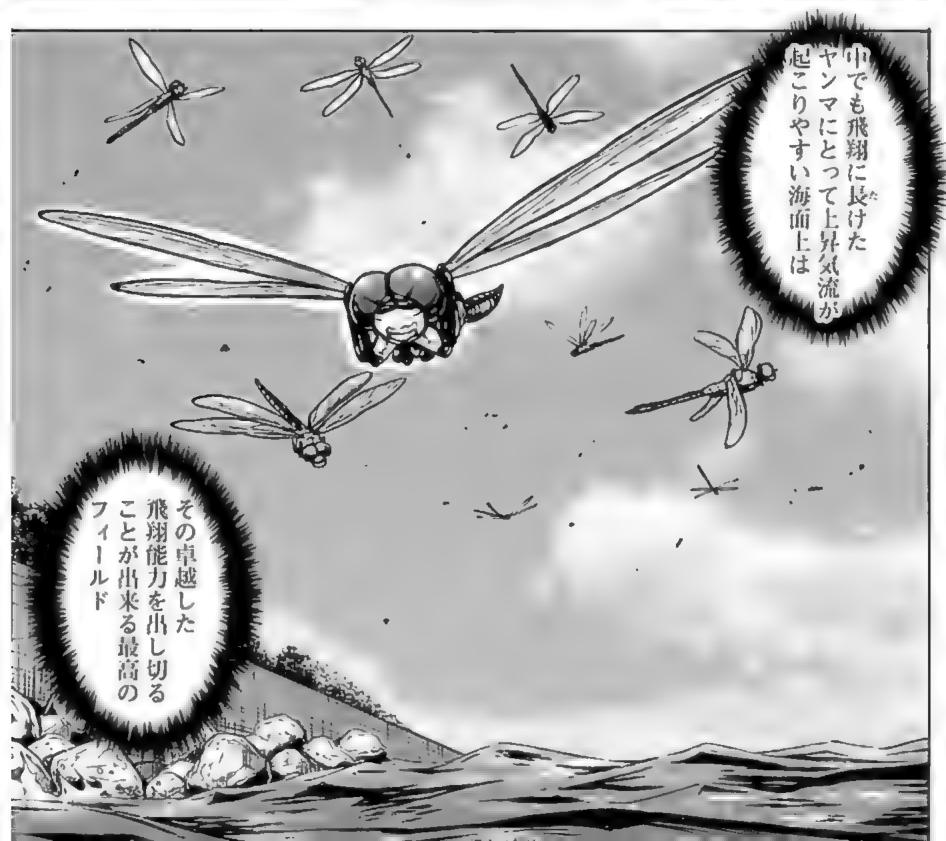
























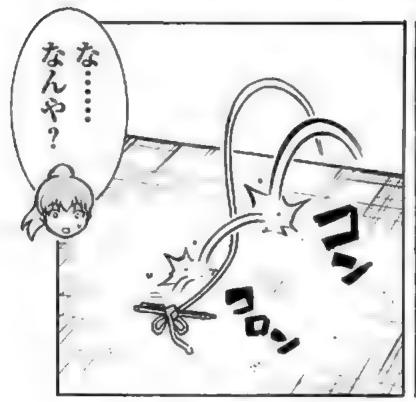
便利なグッズ 山に携帯していくと

使用可能なボ 水に濡れても問題なく ールペン

金属製である程度重量が あるペンを携帯しておくと



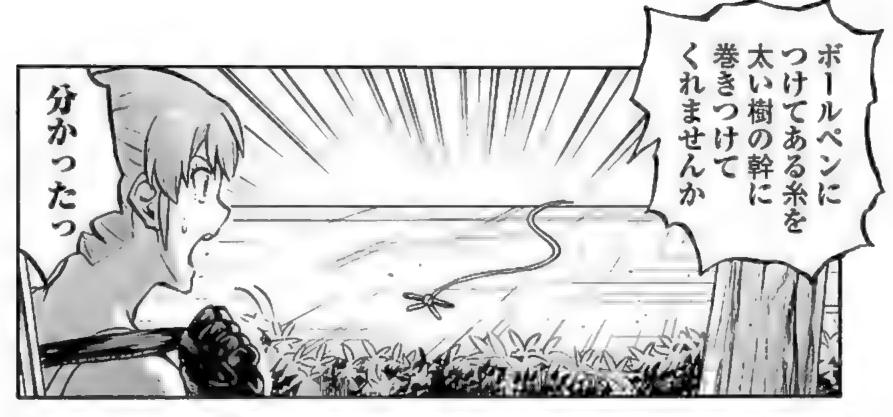


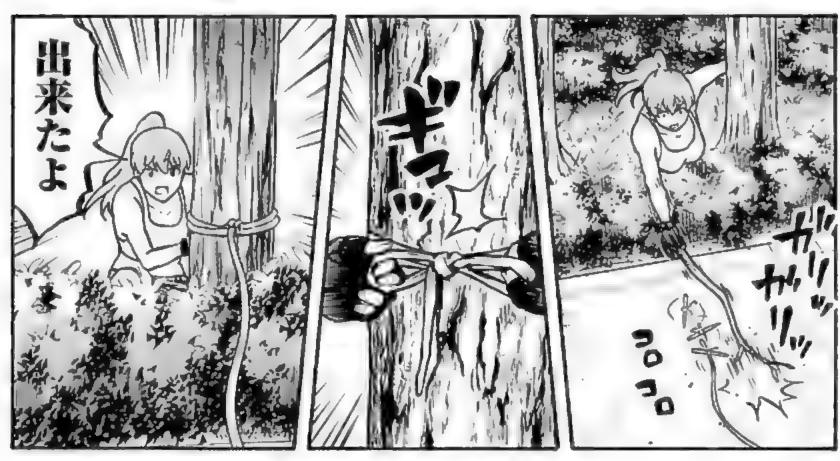




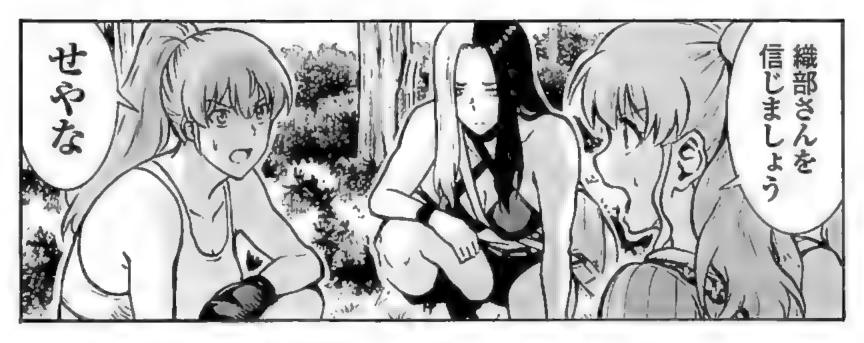
武器としての使用も出来る

重りになったり







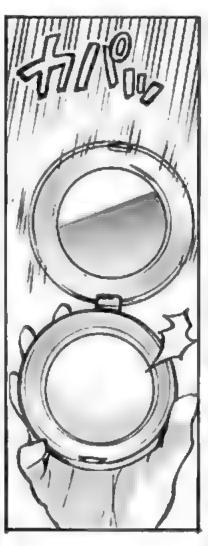


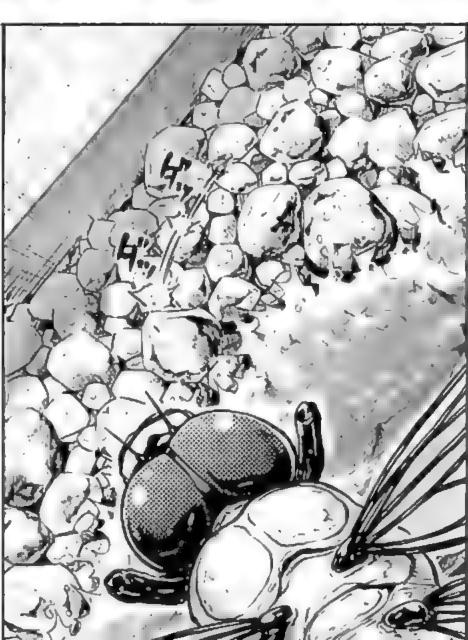
















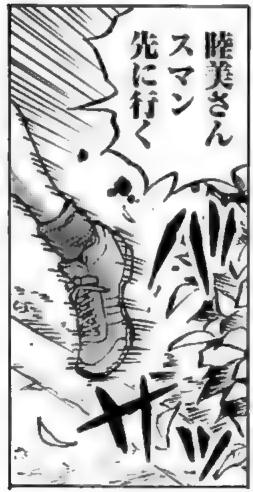










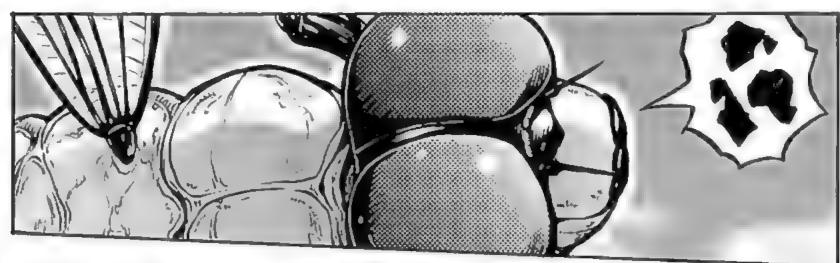










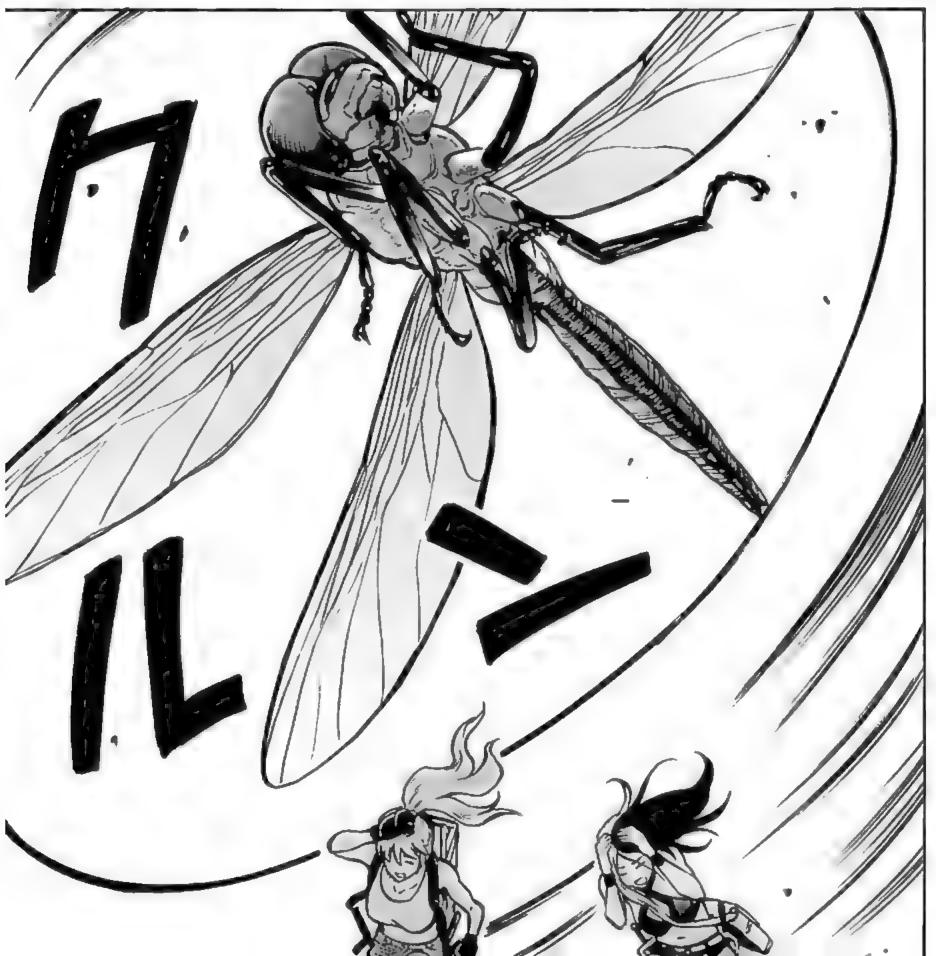






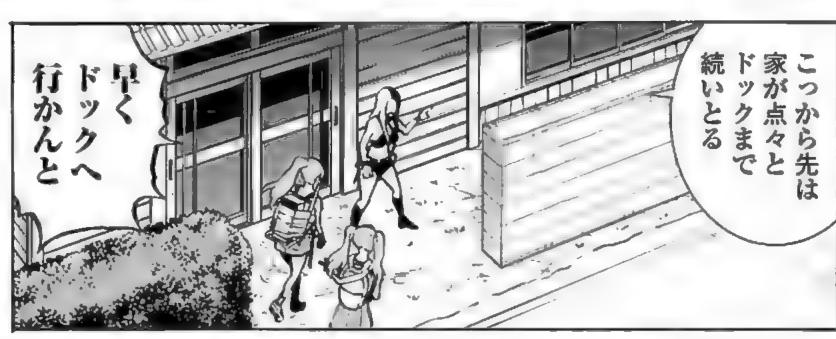








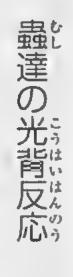




敷き詰めてトンボを

飛翔させた結果

高い素材を地面に実験で反射効率の



上下左右を確認すること背中で太陽光を感知することで光背反応とは飛翔する蟲達が

飛翔が困難となった上下の区別が付かなくなり腹に強い反射光を浴びるで背中に太陽光を

うことで

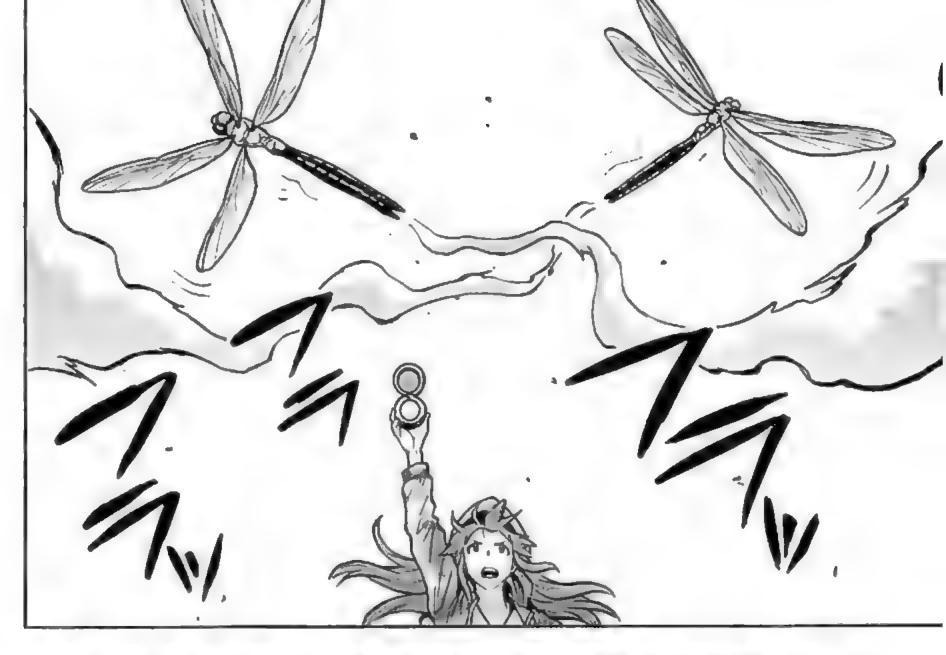








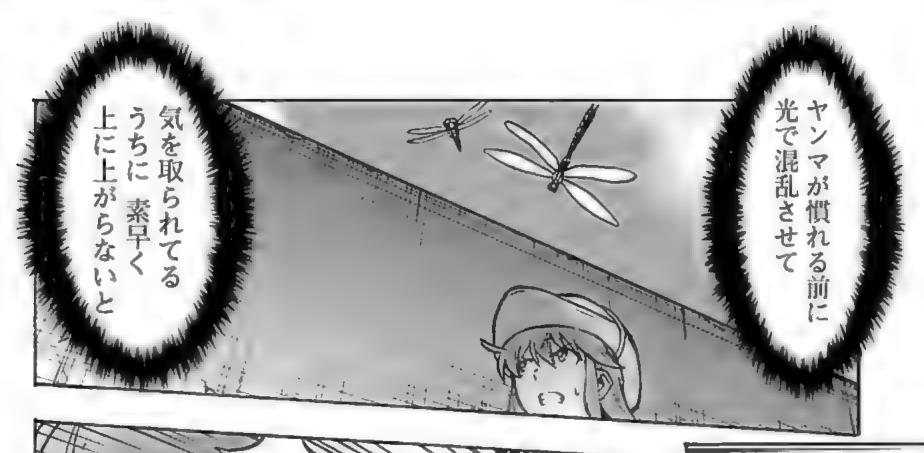




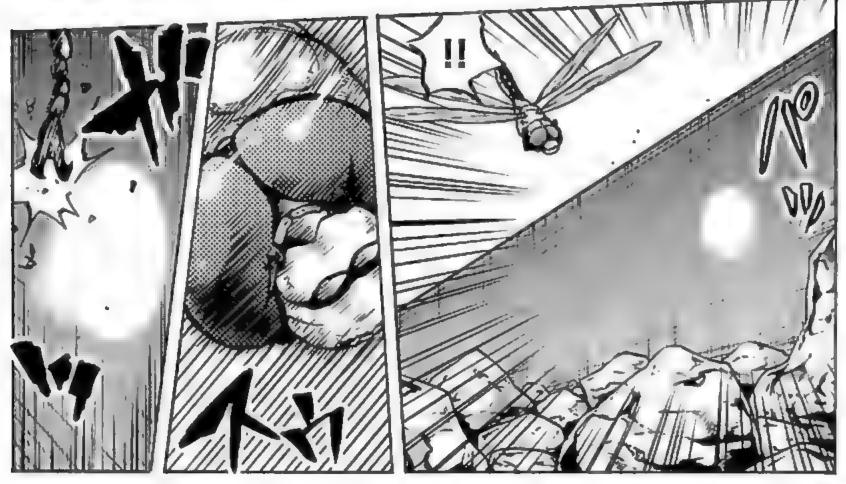


※視界の捕えない方向を見ている場合もあります

















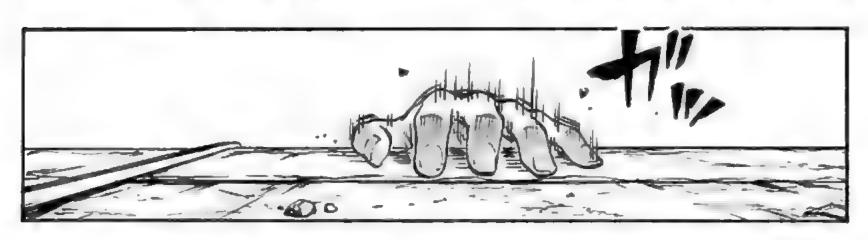








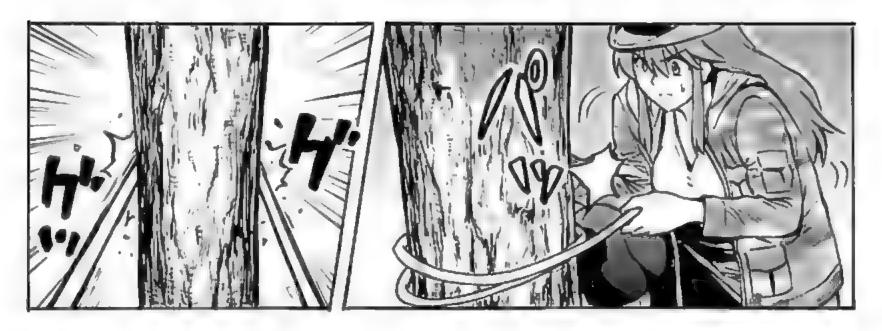


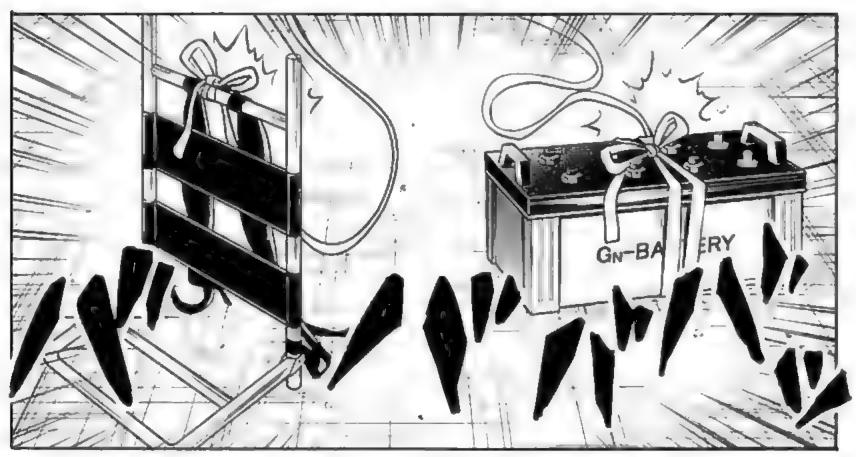










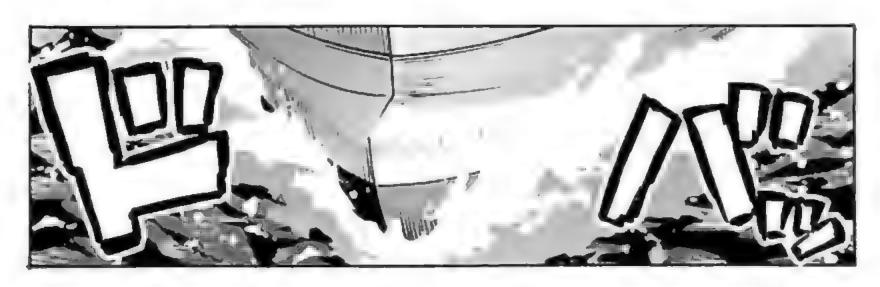


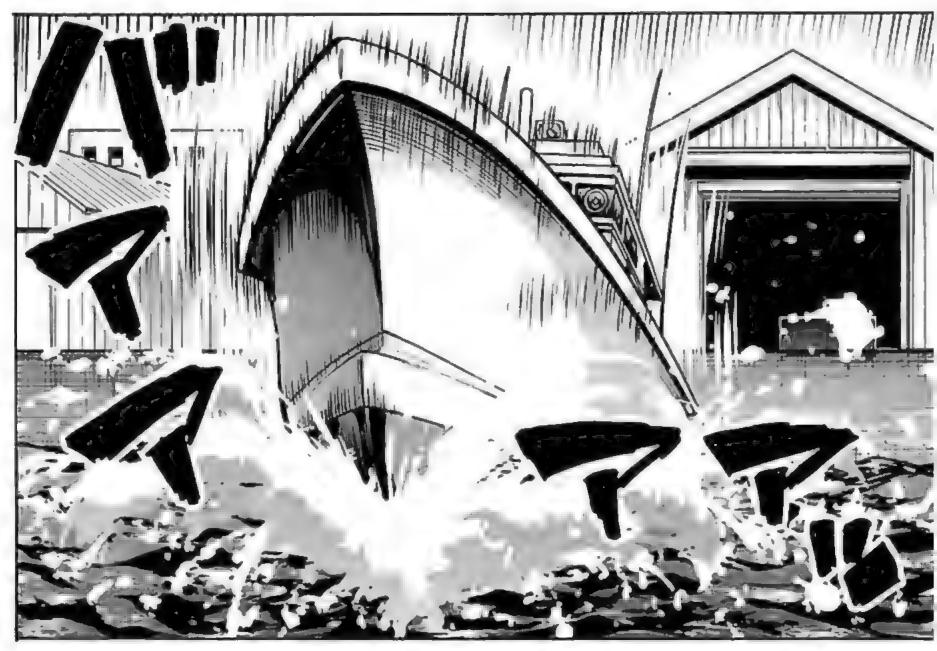






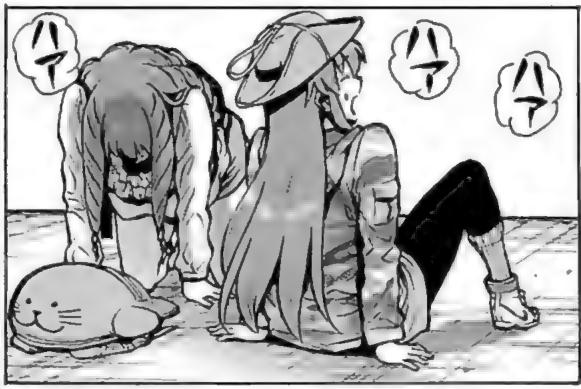
















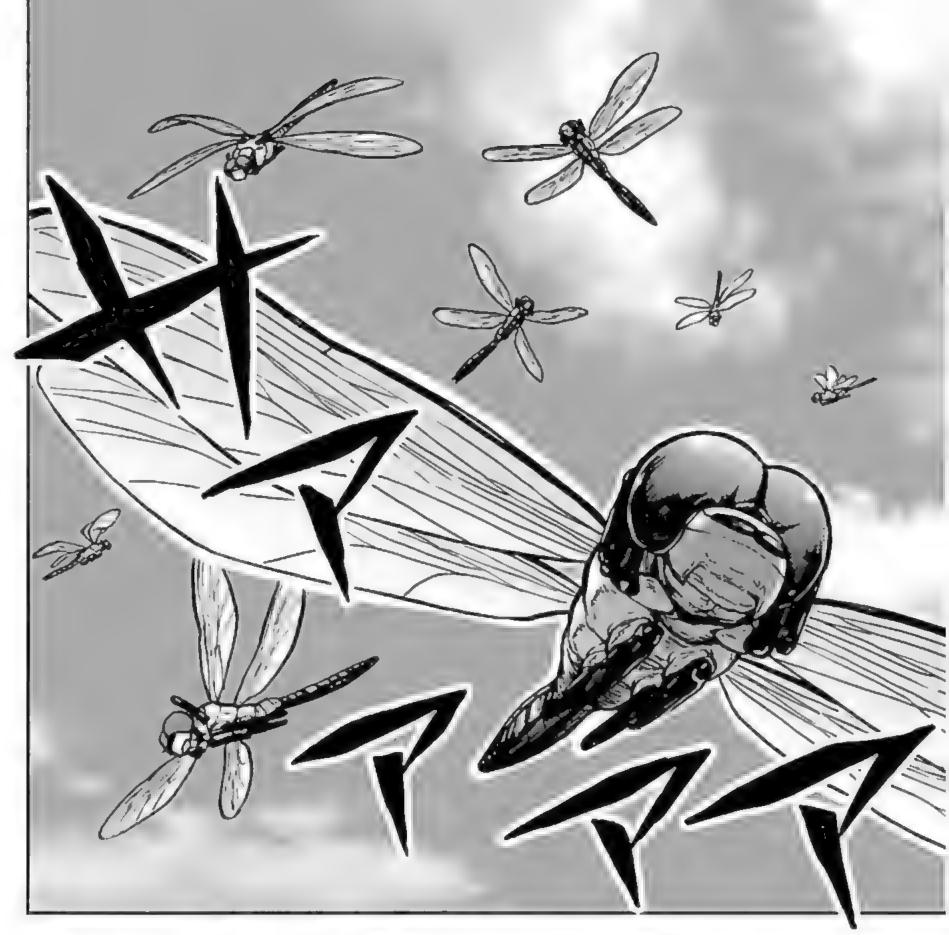






## 第22話/海上の追撃























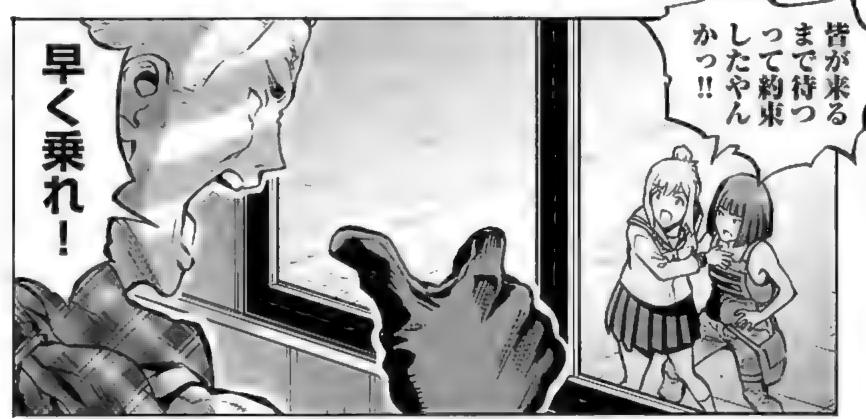
下総:

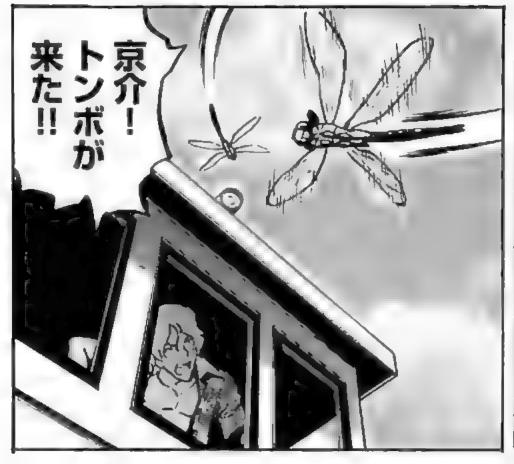
早くエンジンを





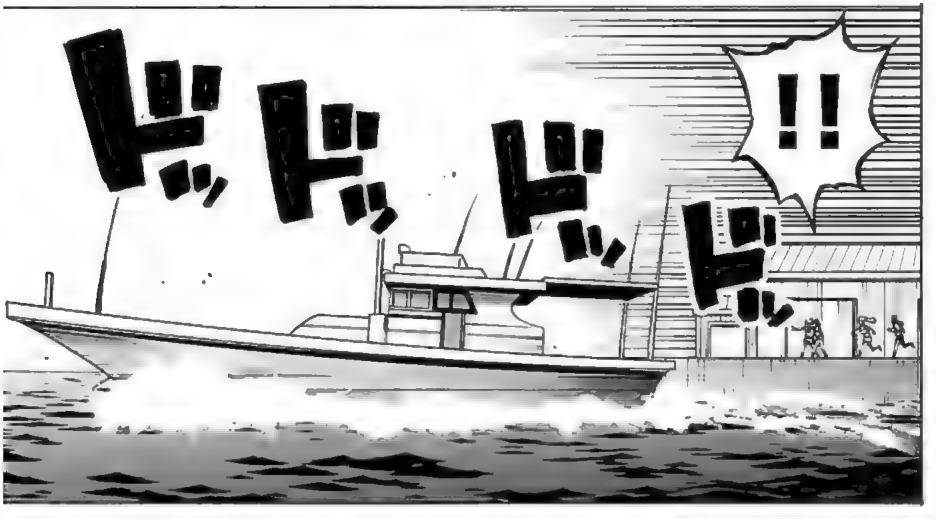






































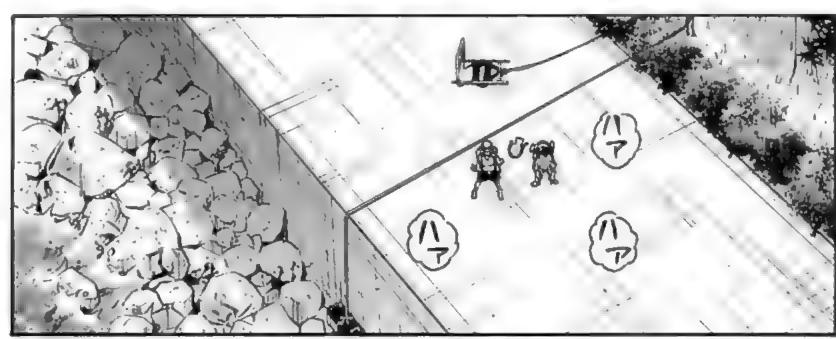






























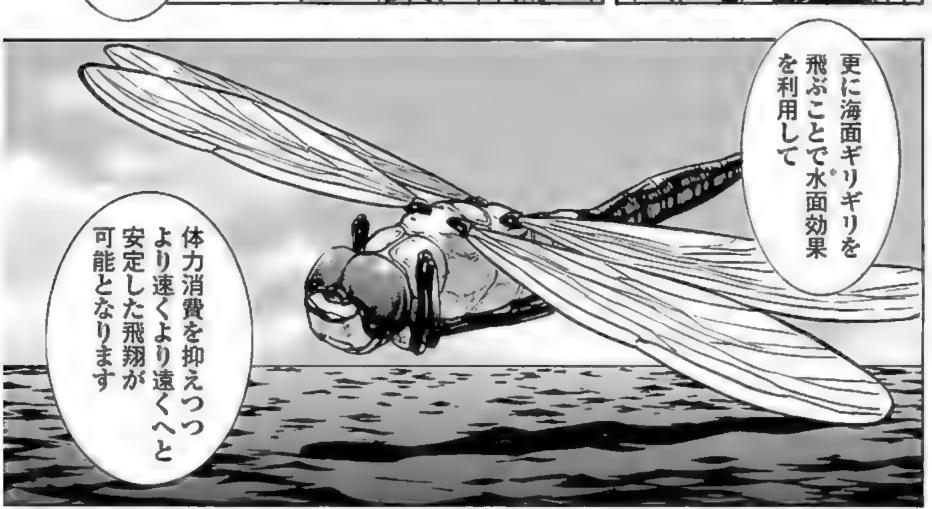










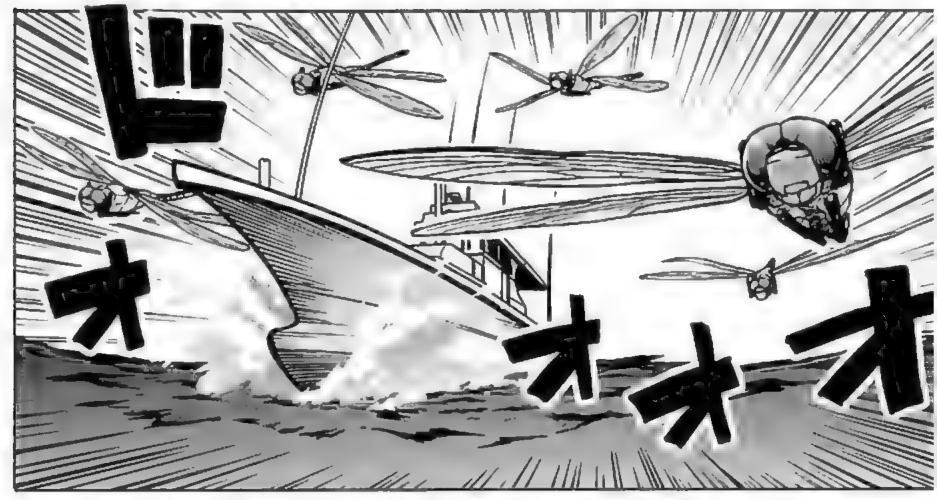


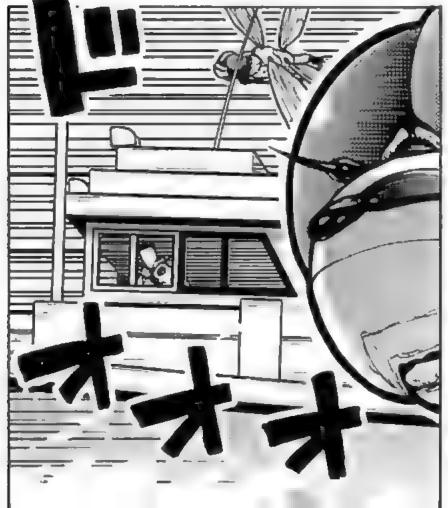
※水面効果(地面効果)は、人が知る以前から多くの飛翔動物が利用していました。



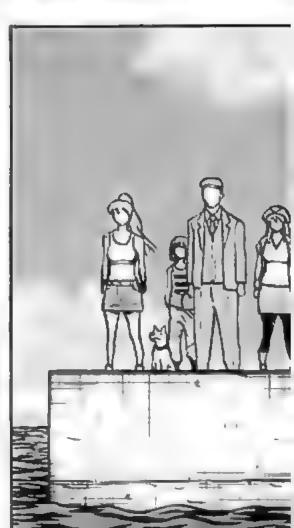




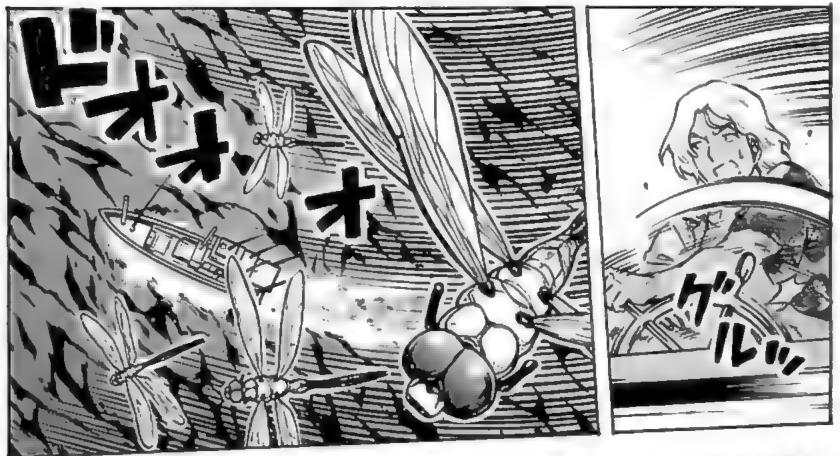














## ※水面から見えない岩場。















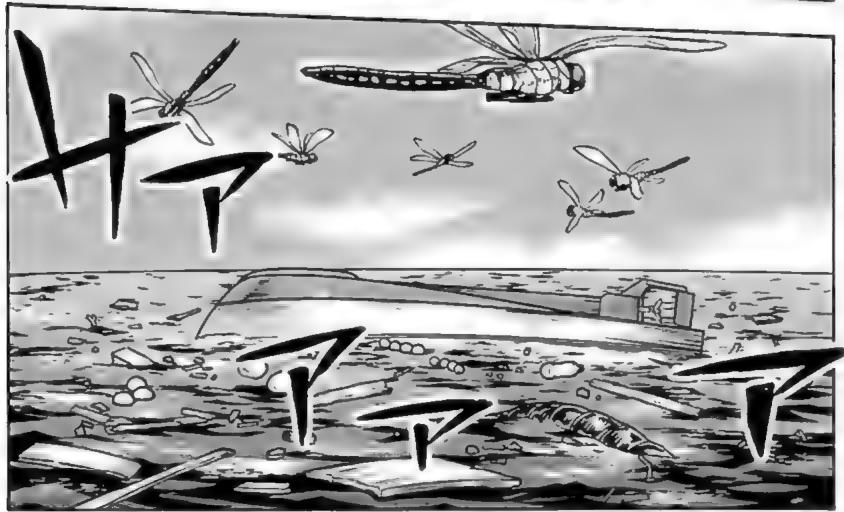


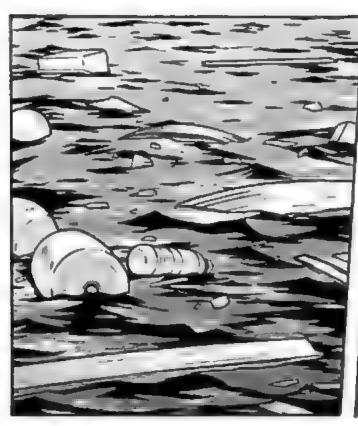








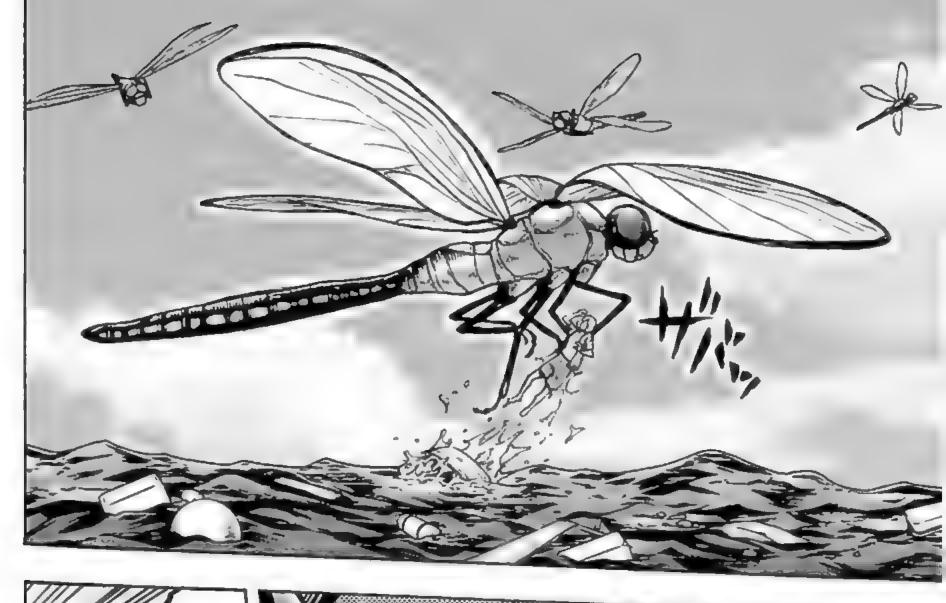


















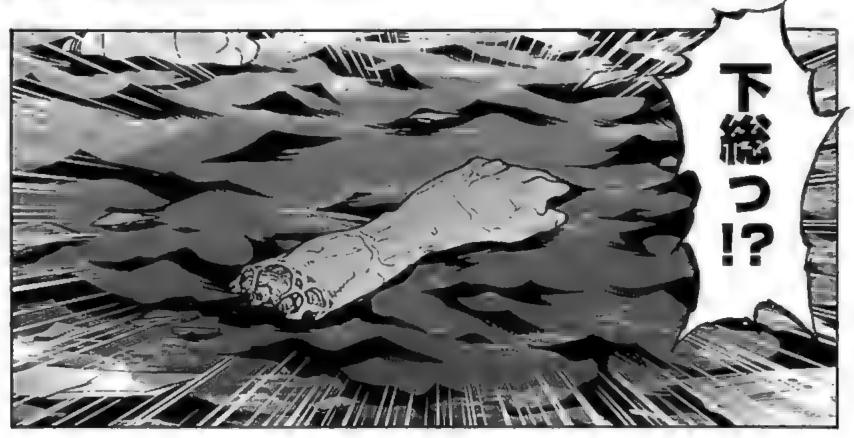








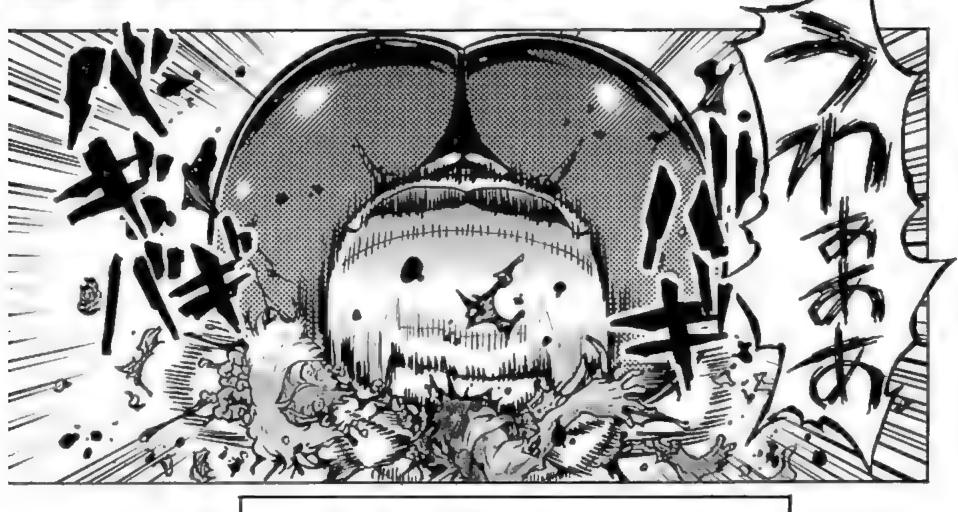




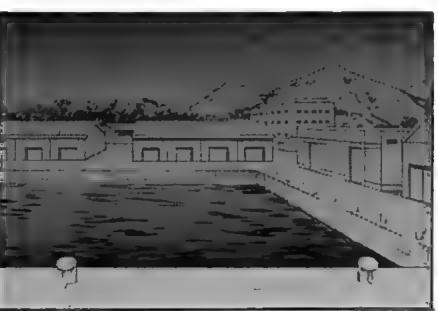


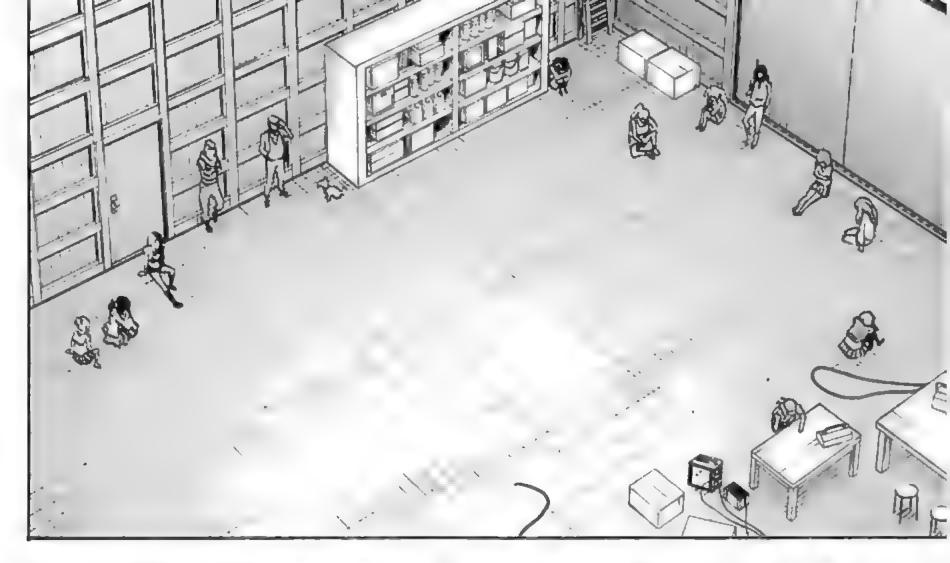


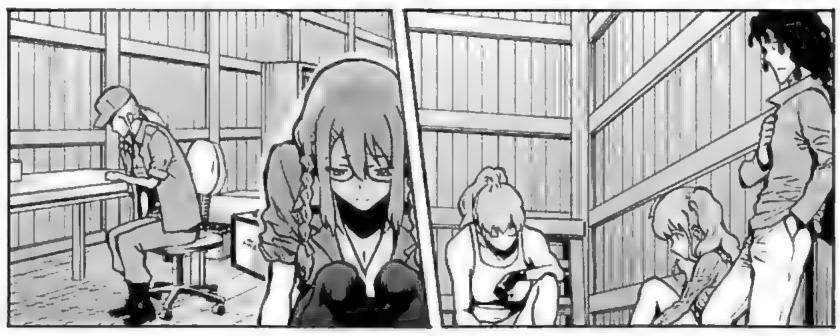
























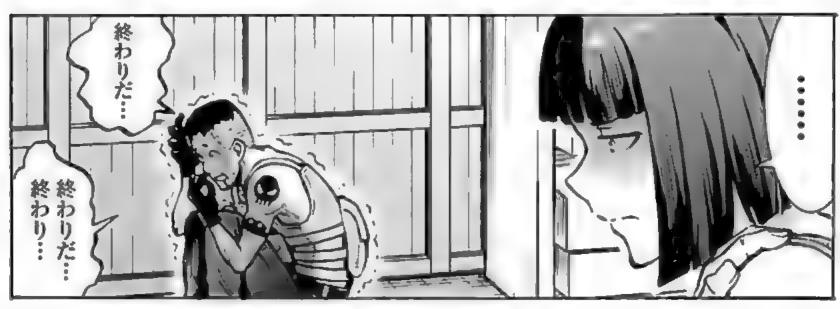












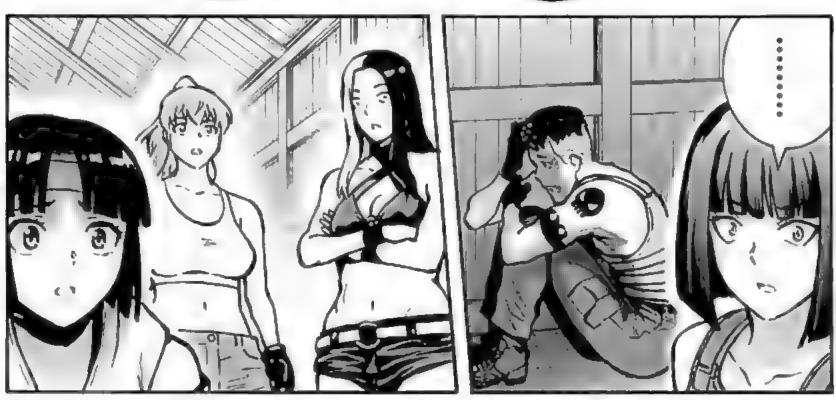






















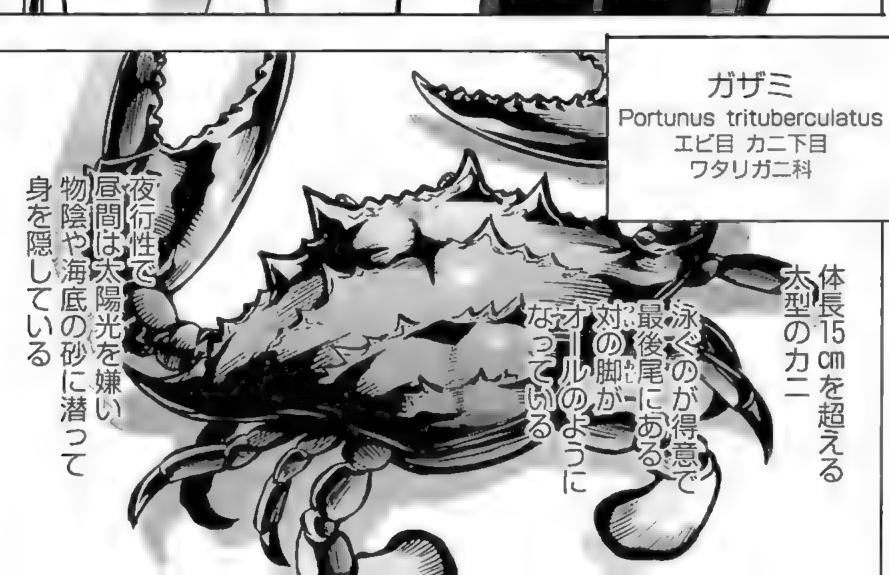
























































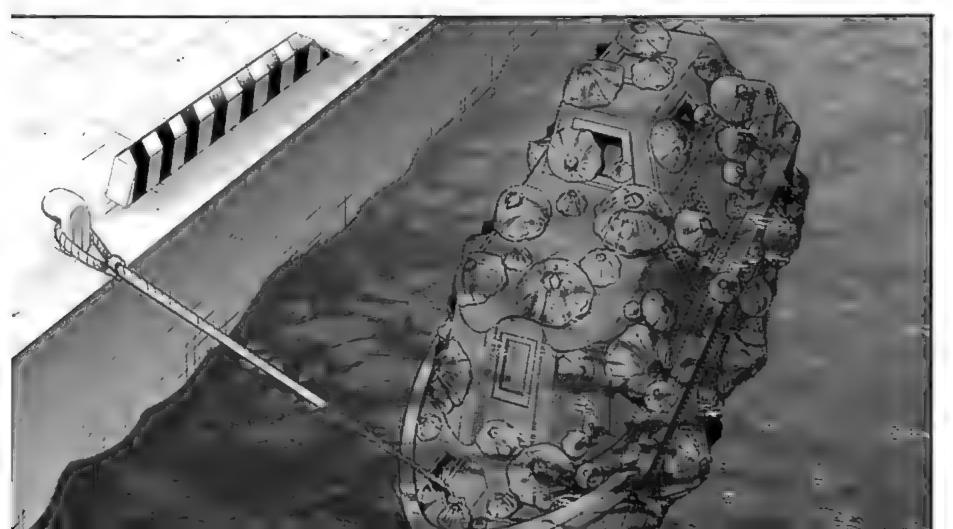












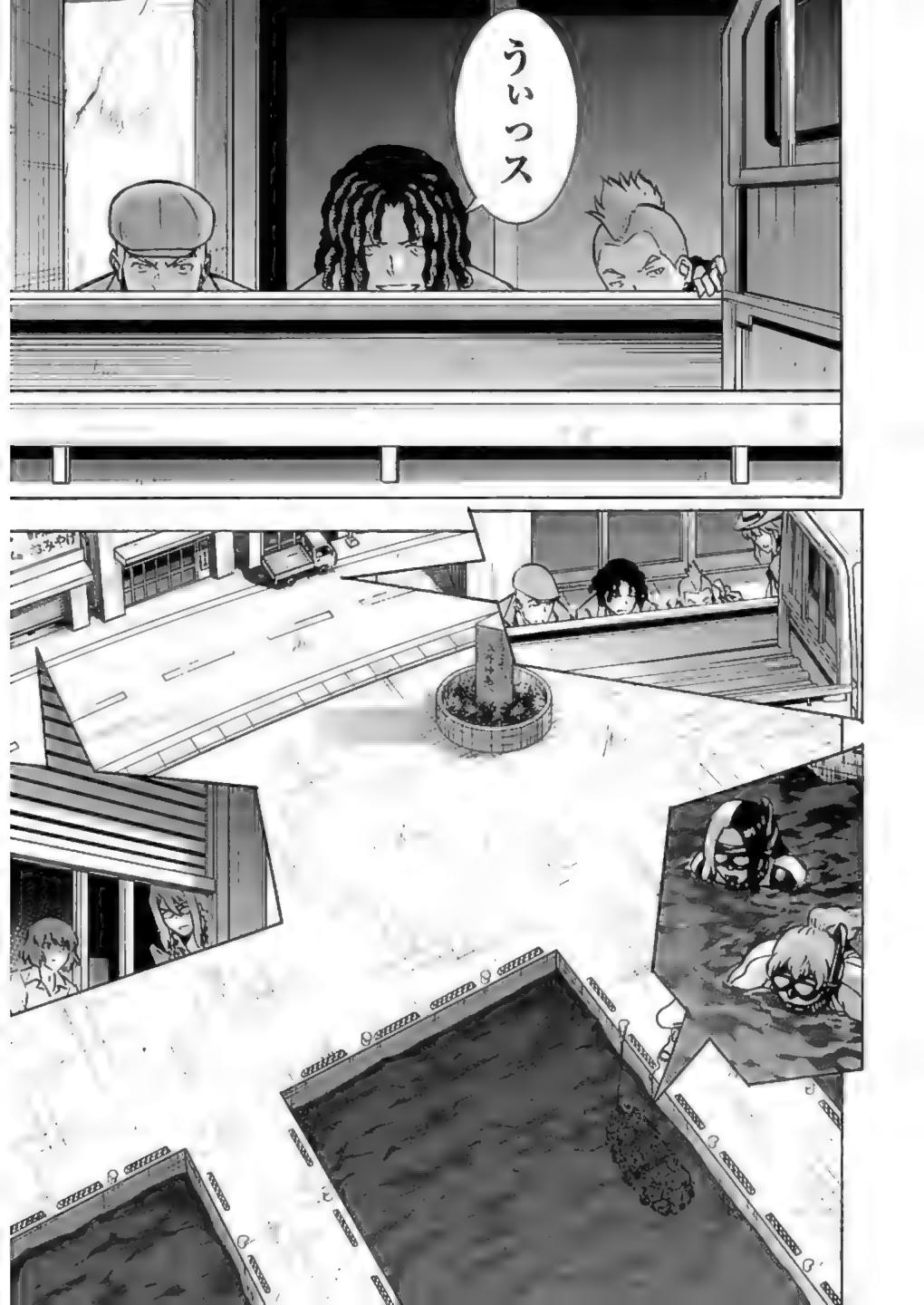


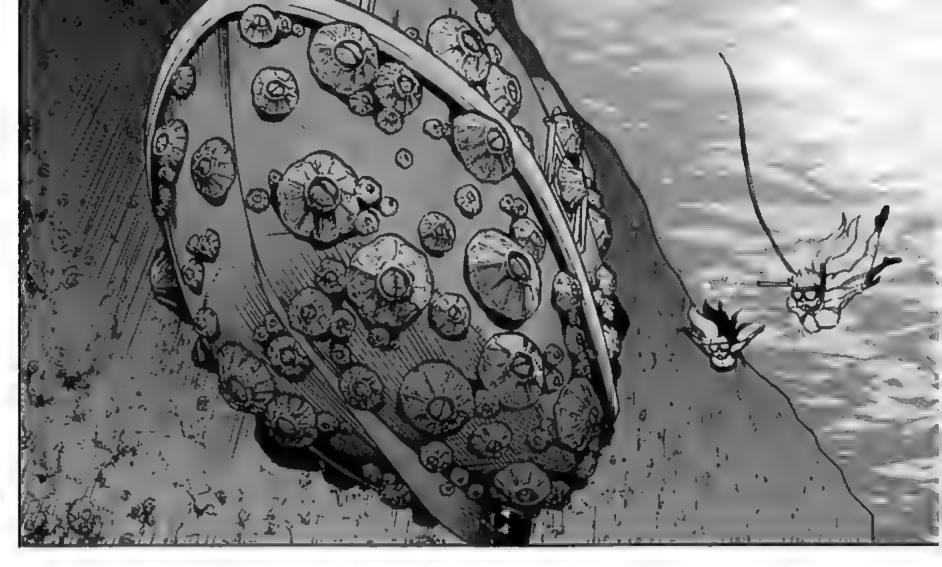


























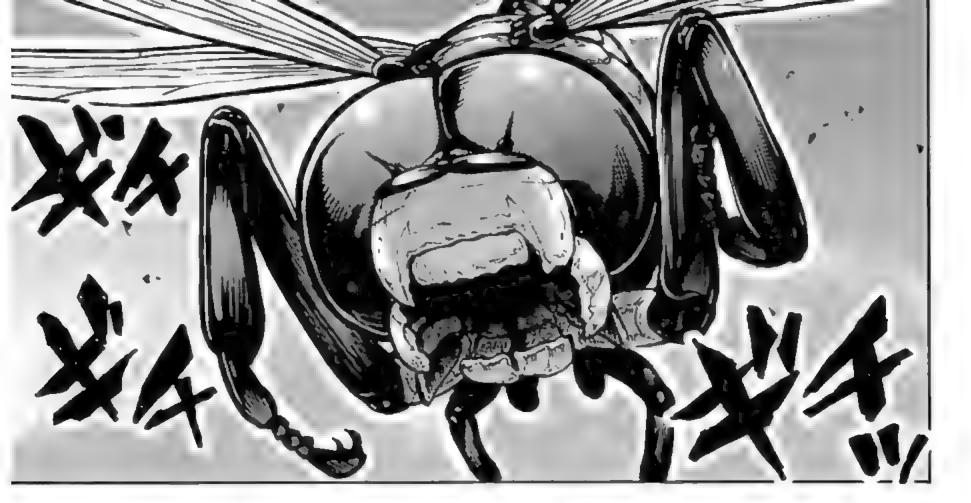














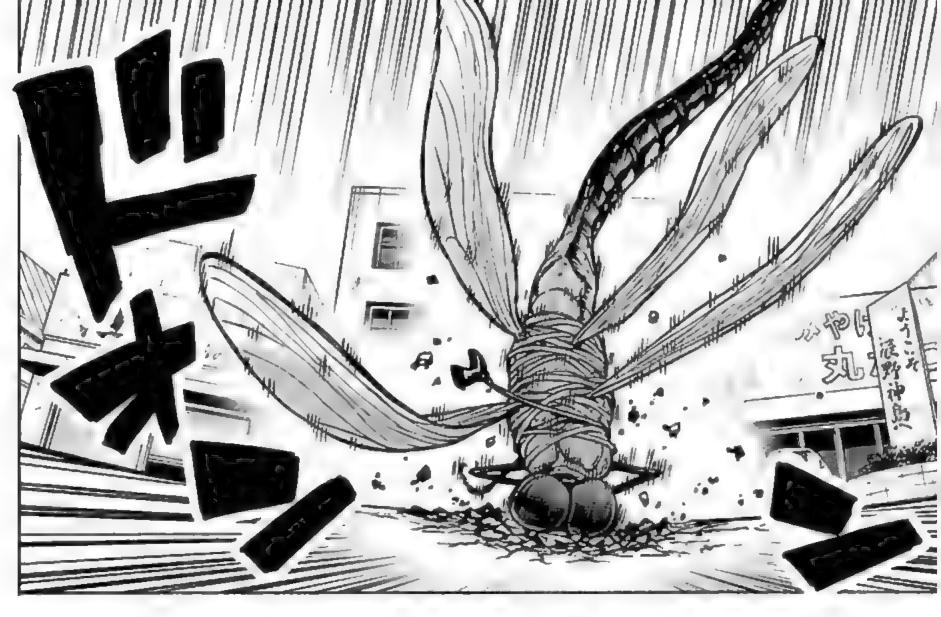


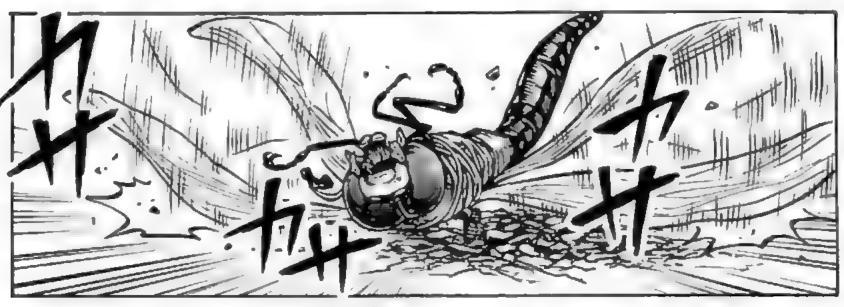








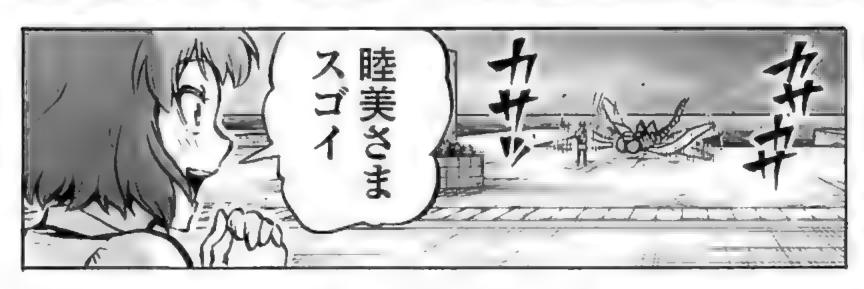










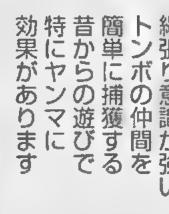






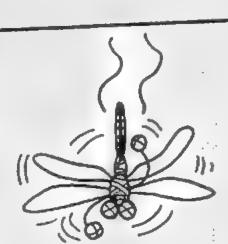
## ノボ釣りとは?

特にヤンマに 昔からの遊びで 効果があります 簡単に捕獲する 縄張り意識が強い トンボの仲間を



**酸やエサと見な-**襲いかかります 目らの縄張りに

投げると 地来上がった道具を 出来上がった道具を



(接近した)瞬間重りを捕まえた

取れなくなって **重りが回転し もう片方の** 墜落します 身体に絡み付き

方が効果があります光り物を使用した 色の濃い物や 重りは目立つように

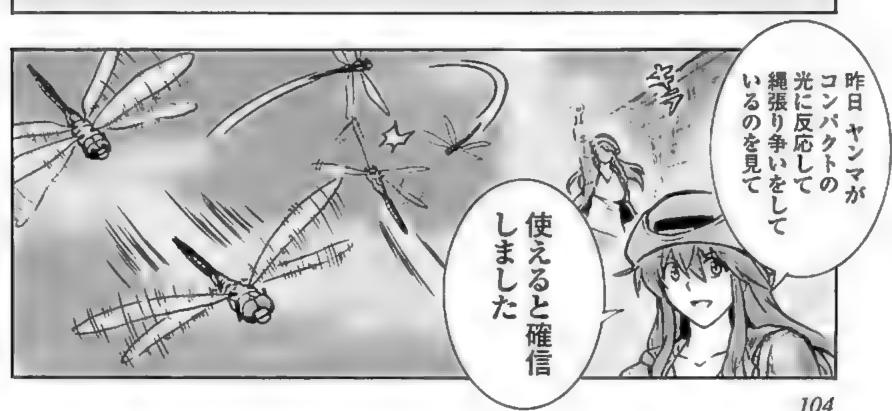
50 可前後の

筆者の実体験では

たこ糸の両端に

ある程度の重さがある2㎝前後の小石など

物を縛り付ける

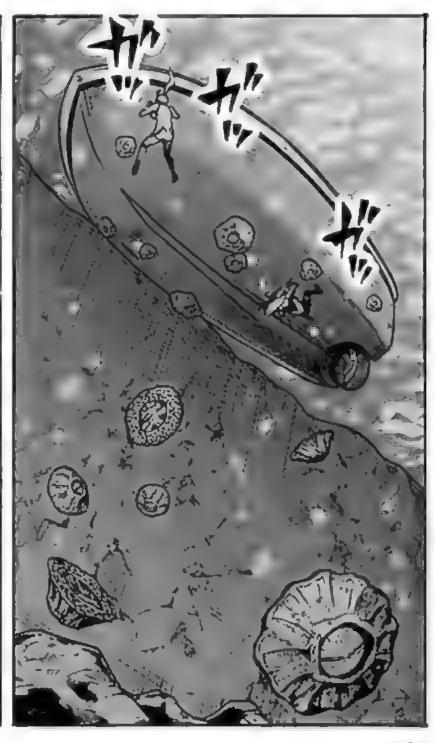


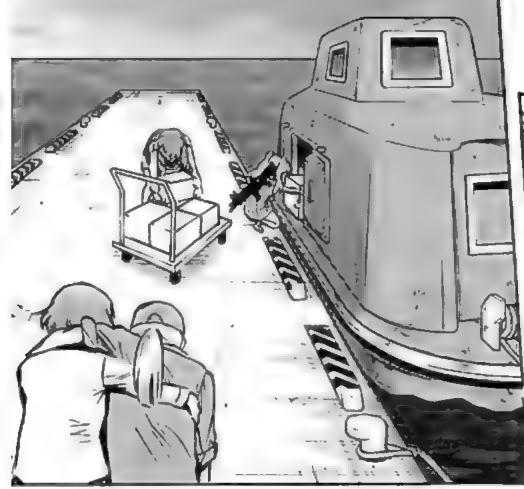


































































## 第24話/辰野大島











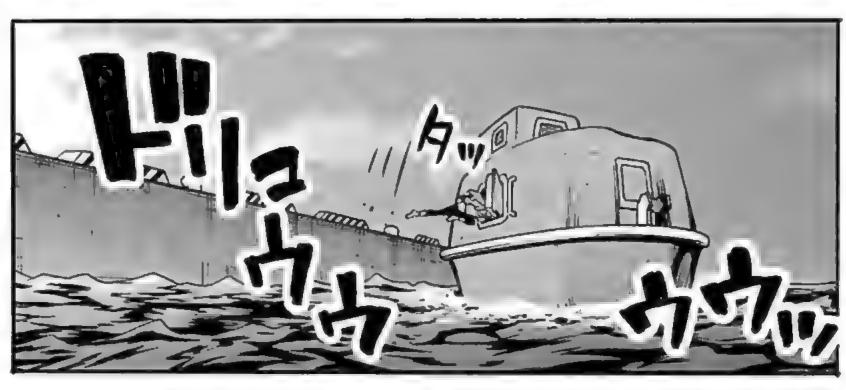














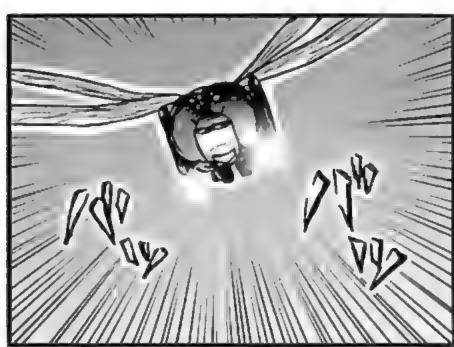






















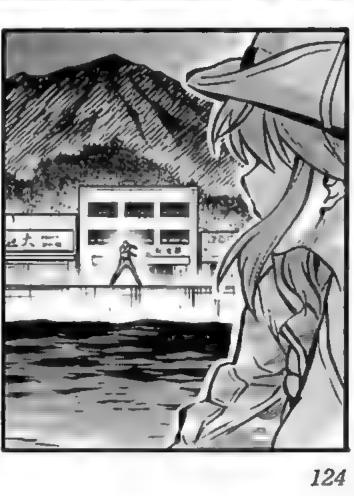






























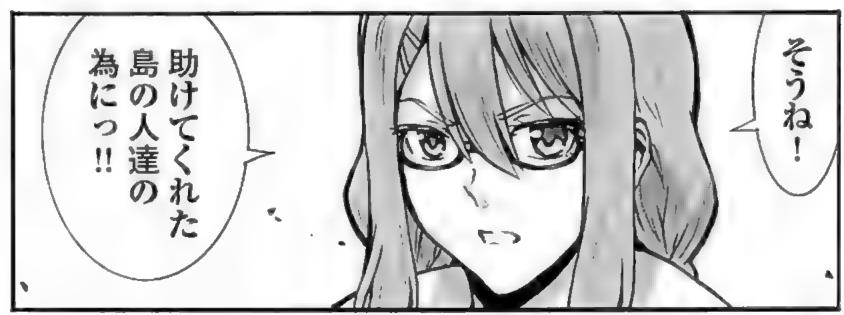








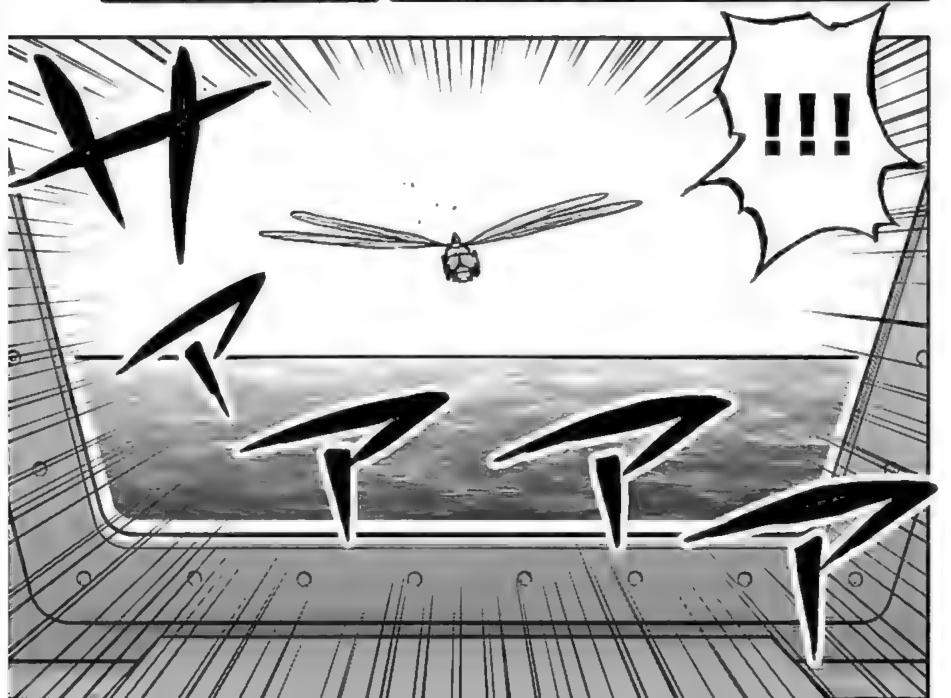








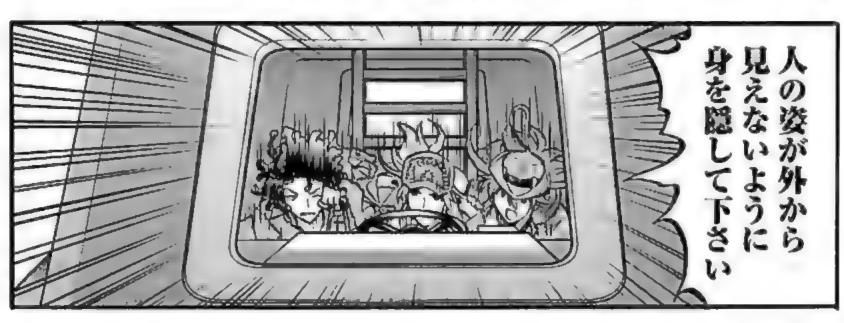


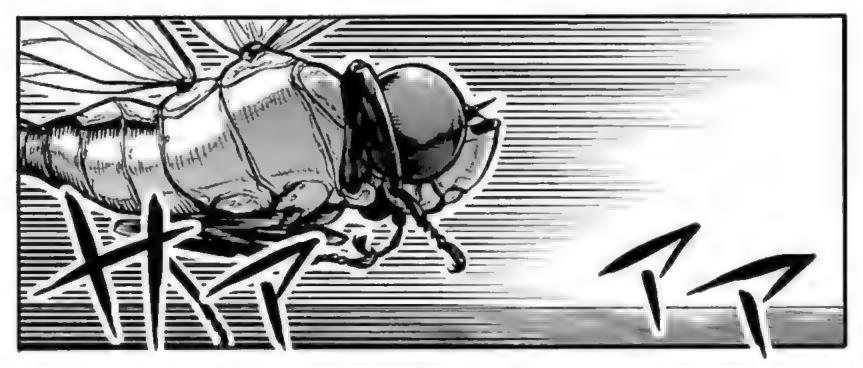


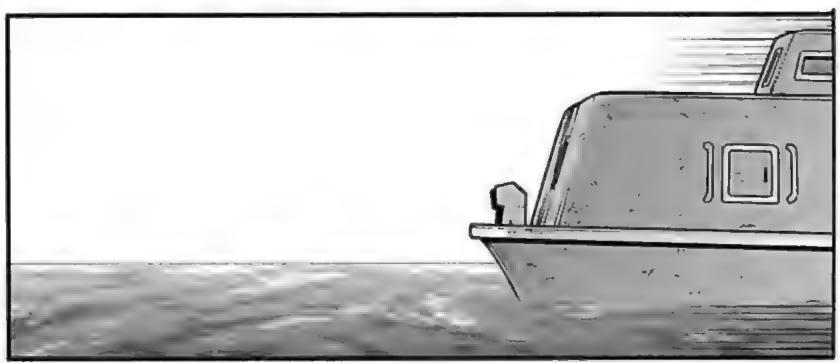


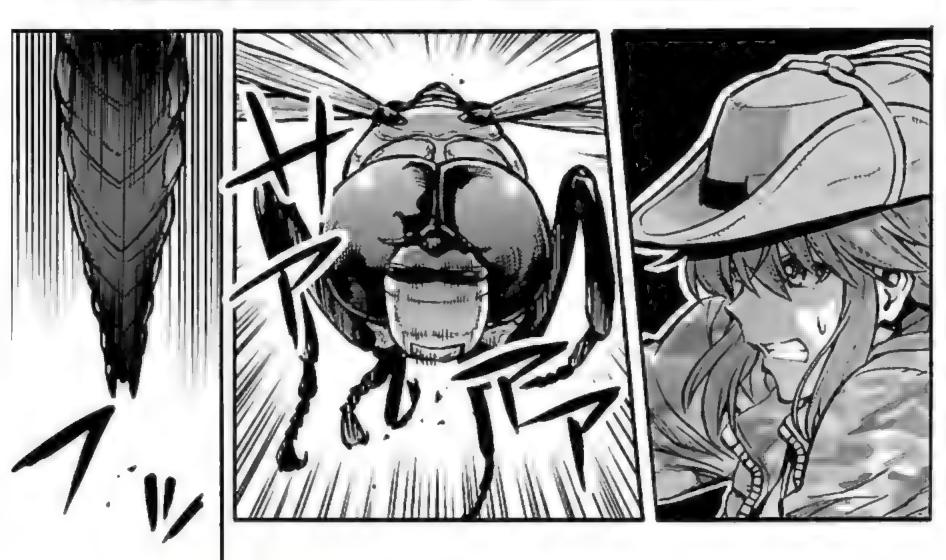


























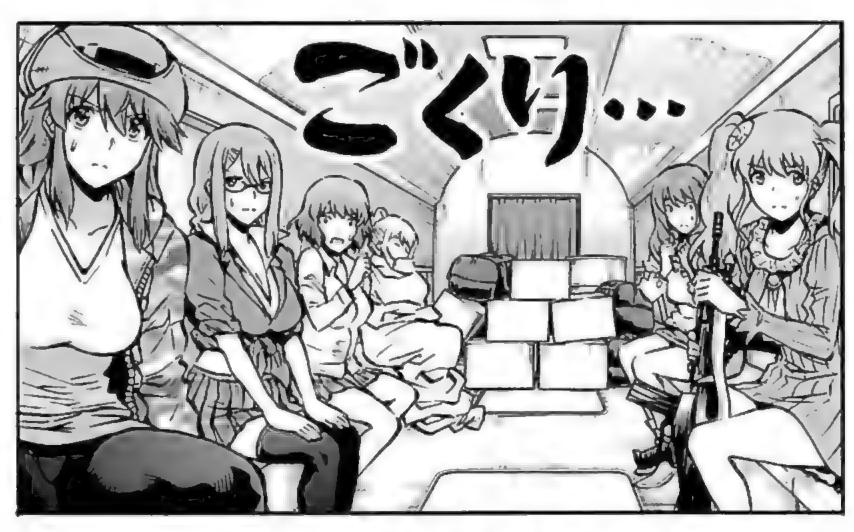












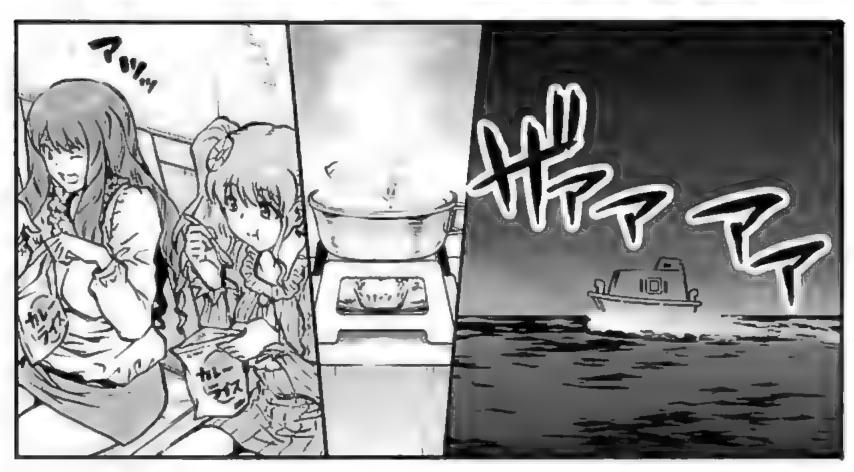


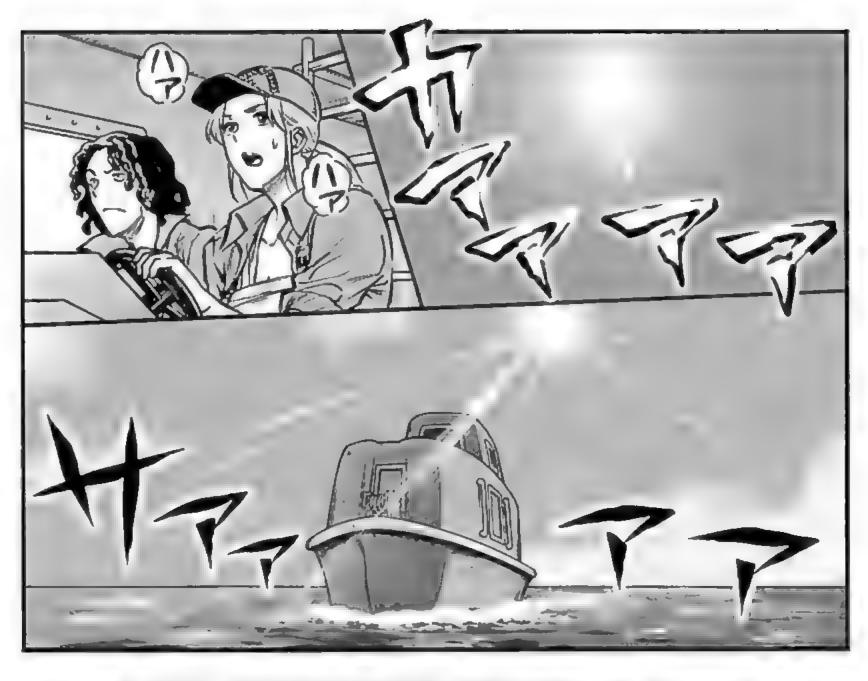


























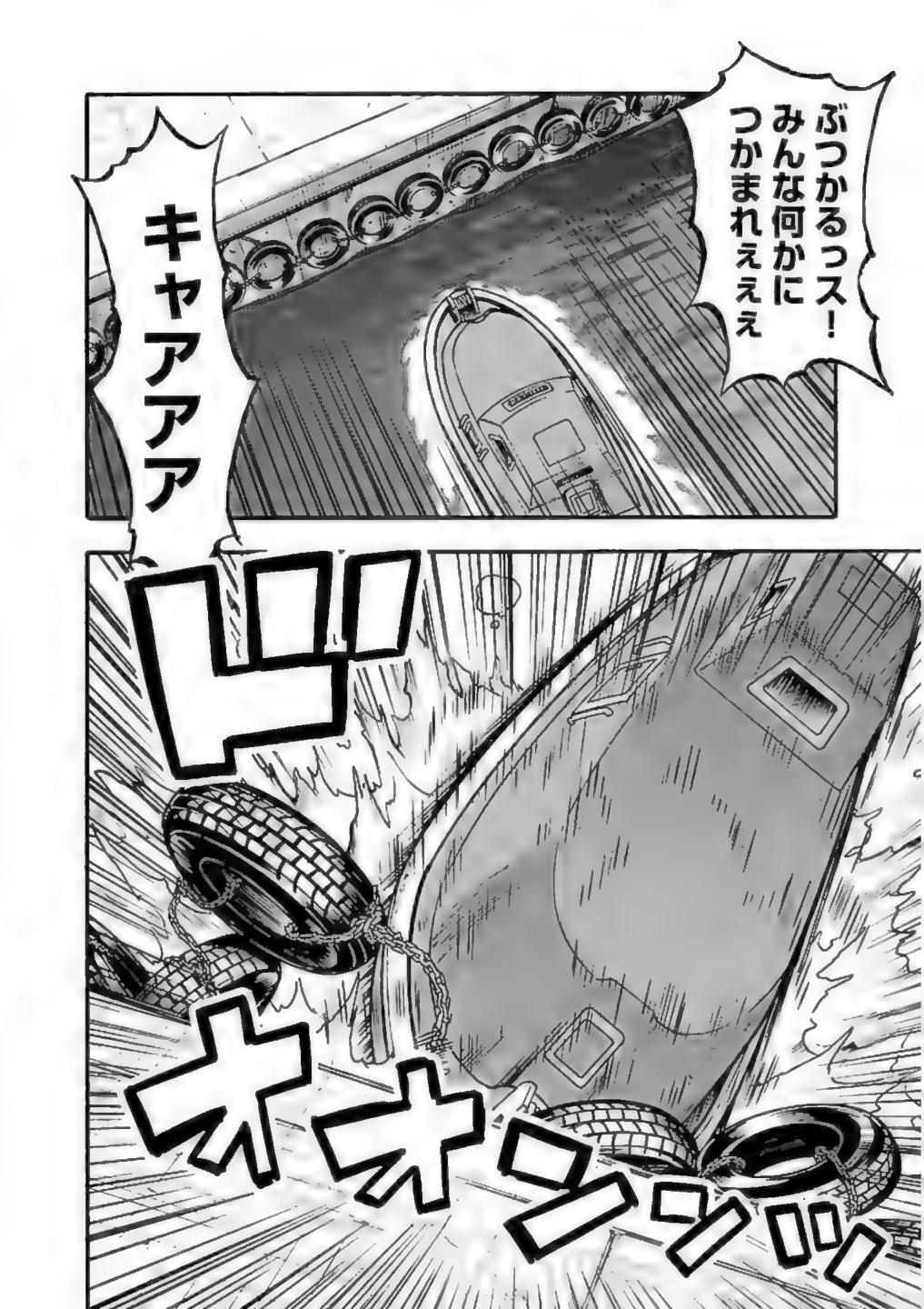


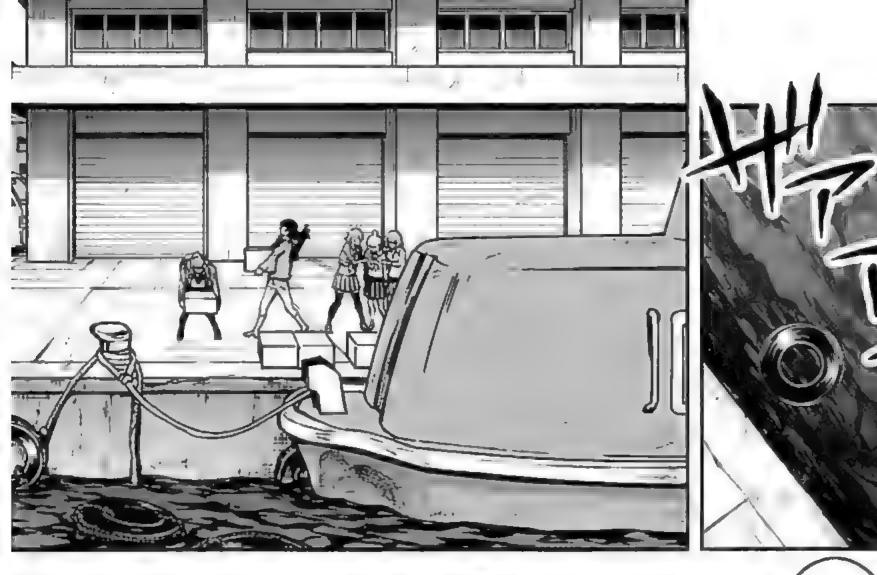


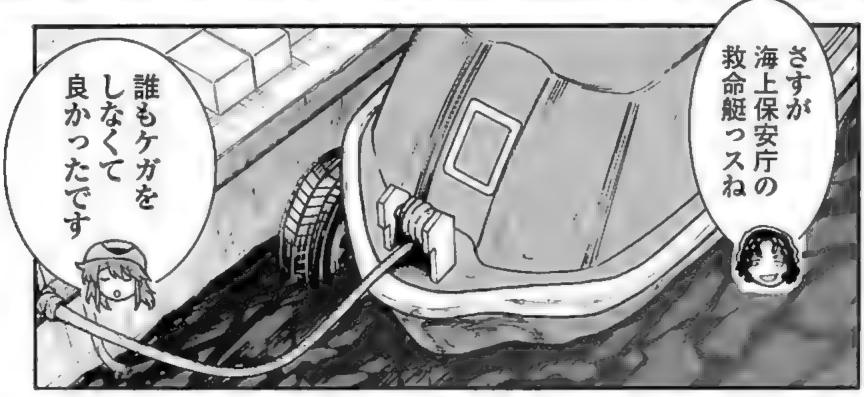




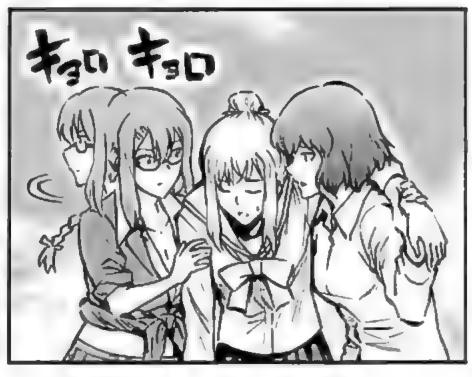










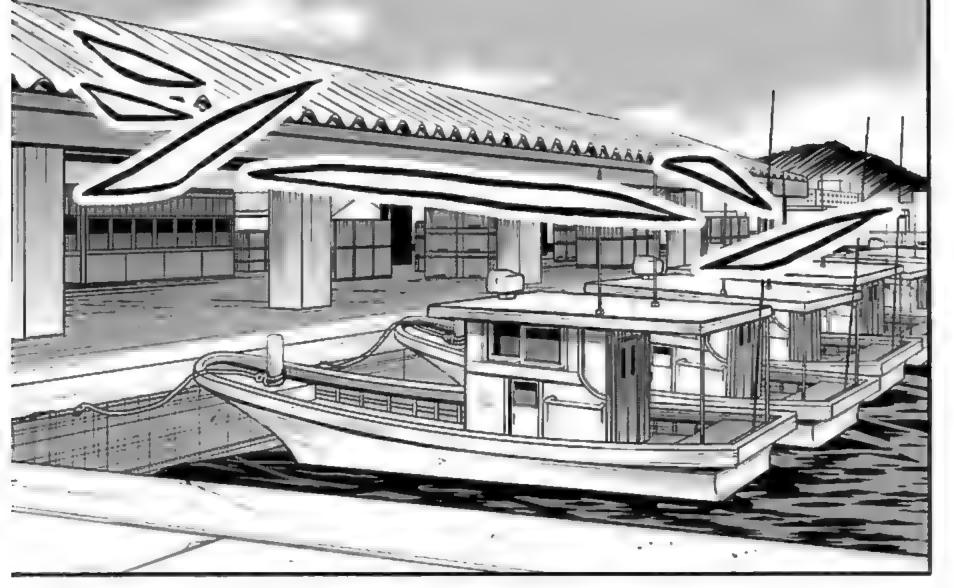












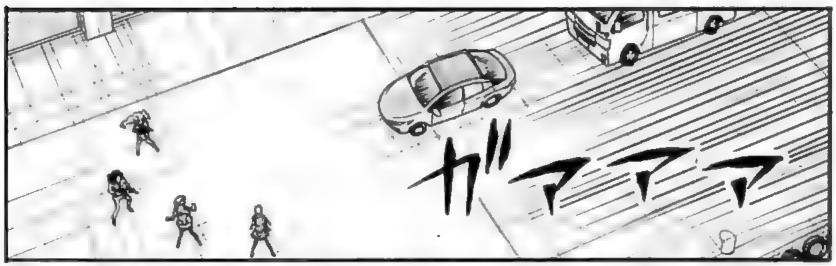


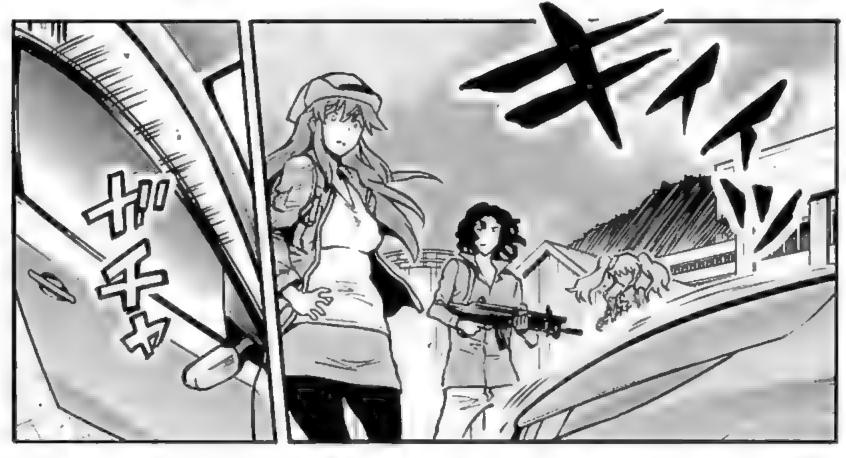






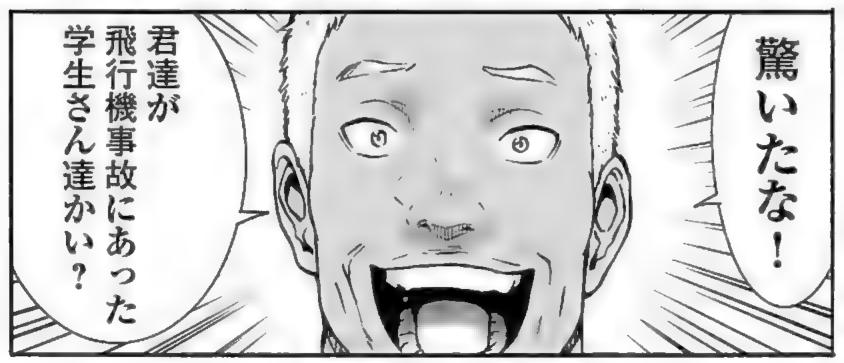


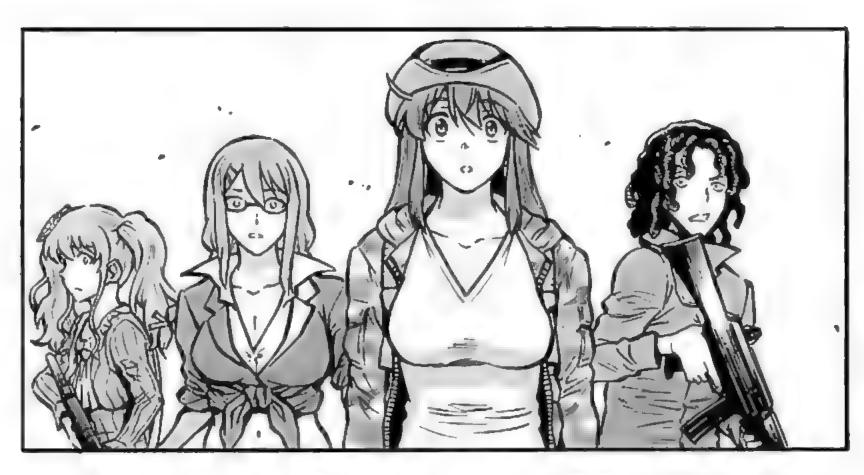










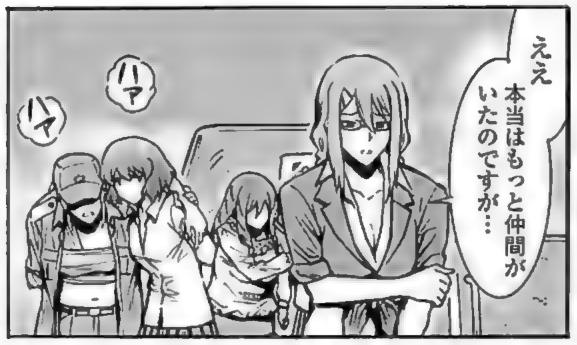














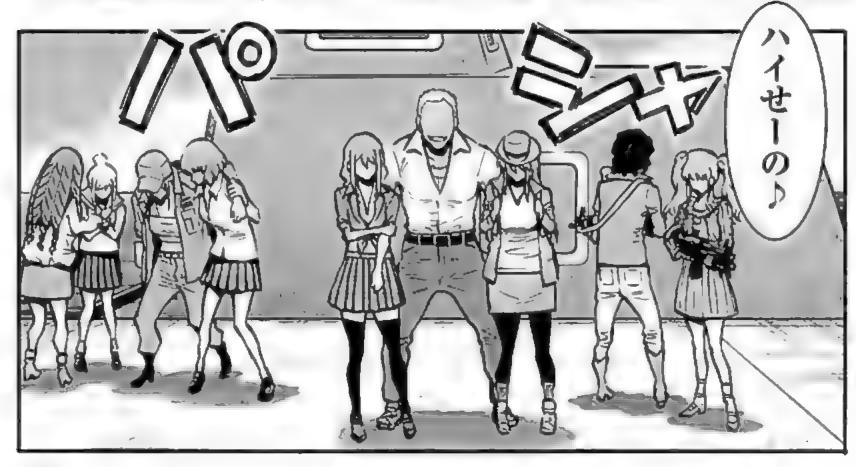








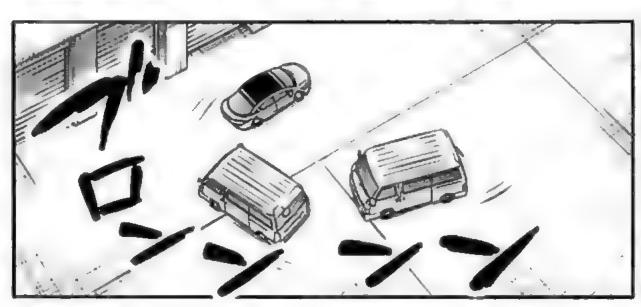














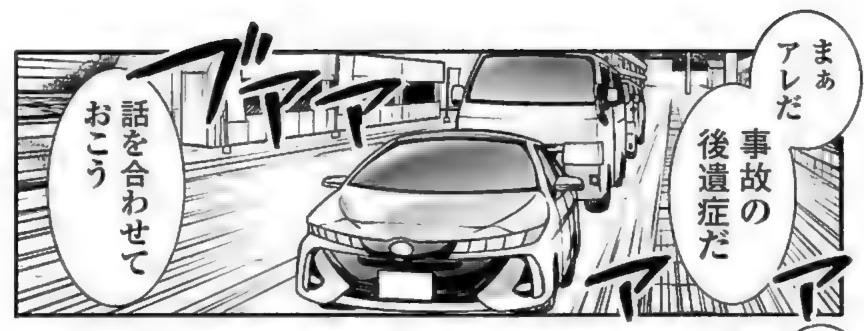








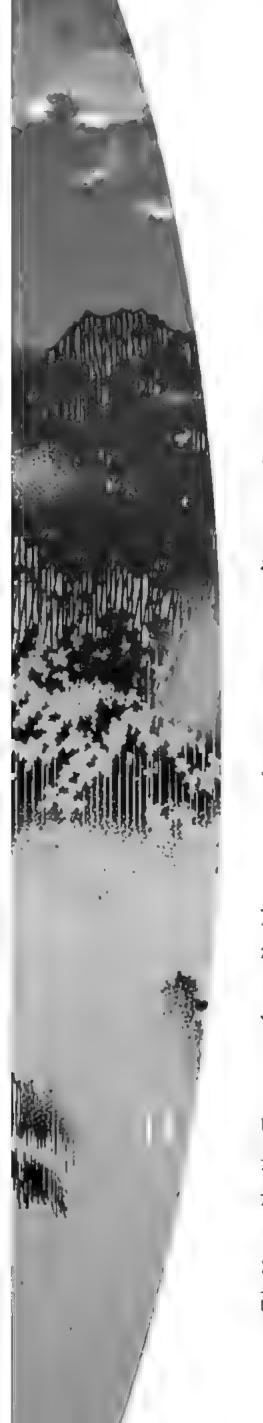




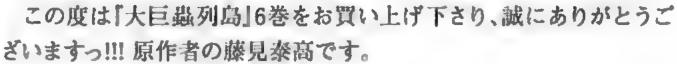




「大巨蟲列島」第⑥巻/完







あ

かず

٤

〈大巨蟲列島を楽しく読んで貰うための小話 その6〉

# ギンヤンマの話

前作『巨蟲列島』6巻の巻末にも書かせていただきましたが、その総 きを少し補足させていただきます。

# ヤンマの仲間は、非常に縄張り意識が強い!

川や池などの水辺を中心に直線で50mほどの縄張りを持ちます。

生息地域の個体数が少ない場所やケンカが強い個体などの場合 100m近くの縄張りを持つこともあります。縄張りで行うことは、大まかに2つ! エサの確保と異性との出会いっ!! 縄張りを守ることで、食事と次世代への命を繋いでいくことができるので

す。

小さなヤンマが、人間から見ても広いと思える範囲を縄張りにして大丈夫?と思うかもしれませんが…大丈夫ですっ!!

遠くに侵入者を発見したとしても、水面効果で高速移動して撃退! もしくは補食しますっ!!



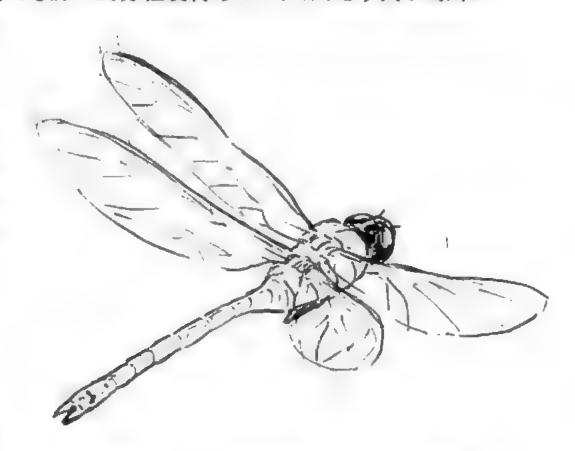


ヤンマが水面または地面ギリギリを高速移動しているのを見かけたら、その先にナニかいると思って見てみると、色んな面白い行動が観察できますよ。

観察・採集をしようとして逃げられた場合でも大丈夫! ヤンマの仲間は自分の縄張りを定期的に見回っています。長くても10~20分程度待っていれば、必ず同じ場所に

帰ってきますので、追いかけ回さず待つ方が観察・採集がしやすいです♪

ヤンマの仲間に限らず、蟲達の 行動には無駄がありません。見た ことが無い動きをした時こそ面白 い発見があるかもしれませんっ!



# 光に敏感

非常に眼が良く、色の識別能力

が人間より遙かに高いギンヤンマは、他のトンボやヤンマの仲間では、あまり見られない鏡の反射光を追いかける行動をとります。人間の10倍以上ともいわれる色の認識能力を持つギンヤンマには、鏡の反射光がどのように見えているのかは分かりませんが、きっと追いかけ回したくなる色彩なんだろうなとは想像できますね(笑)。

#### 扇風機に反応する!?

参考資料として読んだ「昆虫すごいぜ!」で初めて知った習性なのですが、ヤンマの仲間は回転する扇風機の羽根に反応します。ヤンマがいる場所で扇風機を回しておいておくと、回転する羽根に興味を持って近づいてきます(特にオニヤンマ)。扇風機が出す風にも上手にのって、ホバリングしながら回転する羽根とお見合いするのです。

昔からあるトンボを捕まえる方法「トンボの前で指を回転させて捕まえる」は、トンボの習性にあった採集方法だったんだと改めて理解しました。ちなみに僕は殆どこの方法で採集に成功した経験が無いです(^^; 持ち運べる小型扇風機の登場で検証しやすくなりましたが、

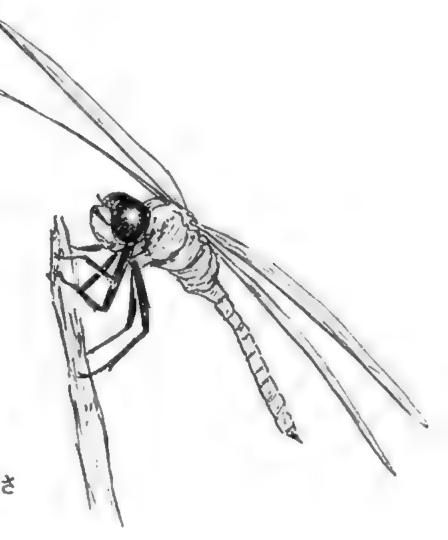




普通は扇風機を警戒して逃げてしまう場合が多いです。真夏の日差し(熱射病など)に気をつけて、何度も挑戦し観察してみましょう!!

#### 昔からある虫遊び

カプトムシ・クワガタムシ相 撲はメジャーな遊びですが、 今回はマイナーなモノを紹介さ せていただきます!



# トンボ釣り・ヤンマ釣り

作中の対ヤンマ戦でも紹介した、捕まえるのが難しいヤンマの仲間を簡単に捕まえるための方法です。地域によりトンボ釣りやヤンマ釣りなど名称は違えども、昔は全国でよく見られた虫遊びの1つとして知られています。作中ではヤンマが巨蟲化しているので、睦美たちはトンボ釣りのワナをヤンマに向かって全力で投げています。ですが実際のトンボ釣りはヤンマに向かって投げるワケではありません。

ヤンマが飛翔しているルートを見極め、ヤンマの日の前に向かって 軽く道具を放り投げるのが本来のトンボ釣りです。勢いよく投げると 逃げてしまうので、ゆっくり優しく道具を投げて下さい。子供の頃、こ の方法で非常に多くのヤンマの仲間を採集できました(特にギンヤン マとオニヤンマ)。

# 余談 クマバチ

ヤンマよりも縄張り意識が強い(多分)のがクマバチのオスです。春から初夏にかけて森や林でクマバチがホバリングしているのを見たと



いう方も少なくないと思います。そのクマバチに向かい、クマバチと同じ程度の大きさの小石を投げてみて下さい。クマバチは縄張りに侵入してきた外敵と判断して、勢いよく追いかけていきます! この遊びが上手くなるとトンボ釣りも上手くなるので、興味を持たれた方は是非っ!!

なおトンボ釣りもクマバチとの遊びも小石を投げるので、周りに人がいないのを十 分確認してから行って下さい。

# トンボのタマゴ落とし。メスを判別する遊び

透明なコップに水を張って、捕まえたトンボのお尻を水につけてみて下さい。お尻を水につけた個体がメスなら水中にタマゴがポロポロと産卵されます。トンボのメスは、お尻にセンサーが付いていて水に触れるとタマゴを落とすようになっているのです。 僕の経験上、シオカラトンボがよく産卵していました。

そして、タマゴを落とした個体がメスですので、お尻の形状を憶えましょう。それとは違う形をしているのがオスだと分かるようになります♪ 比較的、簡単にできる遊び (実験)なので、試してみると面白いですよ。

もちろん産卵させたタマゴは、トンボを捕まえた場所の水辺へと返してあげましょう!!

# トンボは虫除け?

トンボやヤンマは蚊やアブ等にとっては恐ろしい天敵です。昔から、渓流釣りなど 山でのレジャーをされている方は知っていると思いますが、トンボというのは存在する だけで虫除けとして機能します。特にオニヤンマのカラーリングを模した道具を身 につけると、蚊やアブから身を護る効果を発揮してくれる場合があります(個 人差・地域差がありますので、あくまで参考程度で考えて下さい)。

道具の作り方は簡単。まず割り箸(丸形が好ましい)を長さ7~10cm程度で切断。次に切断した割り箸に黄色と黒のビニールテープをオニヤンマの腹の模様を模して交互に巻き付けていきます。これだけで虫除け道具のできあがりです!後は目立つ場所にぶら下げるだけでOK!! 昔は木を削り着色していたようですが、今では100円ショップで買える素材で簡単に作れます。興味がある方は是非、先人の知恵の恩恵を受けてみて下さい!!



しかし、まれにお腹をすかせた大きなアブ(シオヤアブ等)がオニヤンマと勘違いして襲ってくることがありますので、大きなアブにまとわりつかれたら道具を外して下さいね。

今回はトンボの虫遊びを中心に書かせて頂きました。他にも虫遊びはイッパイありますので、興味を持った方は調べてみるとハマるかもしれませんよ!?

最後になりますが、昔からある昆虫を使った遊びは大人になった 今から考えると、とても蟲達の生態に沿ったモノが多く勉強になりま す。原理が分からなくとも、昔の子供たちが試行錯誤を繰り返すこと で出した答えが、今も息づいているのだなと改めて感心しています。

廣瀬周先生、いつもお手間をおかけして、申し訳ございません&ありがとうございますっ!! 僕はキャラ設定などもさせていただくのですが、廣瀬先生の手にかかると僕が描いたポンチ絵とは全く異なる、とても素晴らしい設定画になって返ってきます。しかも足りなかった部分の補足まで付けて下さるのです!!

エロ可愛いキャラに、カッコいい蟲に、メカ! 面倒なキャラ配置や複雑な場面も巧みにこなしてくれます。本当に感謝の言葉もありません。これからもよろしくお願いします!!!

皆様に面白いと思って頂ける作品作りを心がけていきますので、 「大巨蟲列島」を末永くお願いいたします!!

協 力 加藤愛奈 森のプロレス 曽良山調査隊の皆さん 陶史の森ネイチャーセンターの先生方

参考文献

「虫たちの生き残り戦略」 安富和男(著) 中公新書 「教養のための昆虫学」 平嶋義宏・広渡俊哉(編著) 東海大学出版部 「NHK「香川照之の昆虫すごいぜ!」図鑑vol.1」

DHK | 香川照之の庭虫すごいせ! 」図鑑VOI.1 』 カマキリ先生、NHK 「昆虫すごいぜ! 」制作班(著) NHK出版

# 大巨蟲列島第6巻













# 大巨蟲列島6

2021年11月25日 初版発行

著者

藤見泰高・原作

あませい。 廣瀬 周・漫画

©Yasutaka Fujimi/Shu Hirose 2021

発行者

石井健太朗

発行所

株式会社秋田書店

印刷所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無斯転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-23796-3

デジタル版 2021 年発行 製作所 デジタルカタパルト株式会社 http://www.digital-catapult.com